

# Oracle.1z0-1054-22.v2023-12-02.q85

試験コード:	1z0-1054-22
試験名称:	Oracle Financials Cloud: General Ledger 2022 Implementation Professional
認定資格:	Oracle
無料問題数:	85
バージョン:	v2023-12-02
アクセス数:	582
ページビュー数:	850
<a href="https://www.jpnpdf.com/Oracle.1z0-1054-22.v2023-12-02.q85-mondaishu.html">https://www.jpnpdf.com/Oracle.1z0-1054-22.v2023-12-02.q85-mondaishu.html</a>	

## 最新問題: 1

予算データを General Ledger Cloud にロードした後、これらの機能を使用して予算残高を表示できます。リストにない機能はどれですか？

- A. アプリケーション開発フレームワークのデスクトップ統合予算残高レポート
- B. アカウントモニター
- C. スマートビュー
- D. アカウント検査官

**Answer: A (メッセージを残す)**

アプリケーション開発フレームワーク デスクトップ統合予算残高レポートは、選択した予算および期間範囲の予算残高を表示するために使用できるスプレッドシートベースのレポートです。」この機能は、予算データを General Ledger Cloud にロードした後に予算残高を表示するために使用できる機能のリストには含まれていません。その他の機能には、Account Monitor、Smart View、および Account Inspector があります。これらはすべて、Essbase 残高キューブにアクセスし、予算情報を表示できるツールです。

## 最新問題: 2

買掛金や請求書などの特定のソースおよびカテゴリ、または会社間売上などの特定の会社間トランザクションタイプに適用される会社間貸借一致ルールを定義しています。

正しい2つの記述はどれですか？(2つお選びください。)

- A. 特定のカテゴリとソースのすべての組み合わせに対してルールを定義する必要があります。そうしないと、会社間のバランス調整が機能しません。
- B. さまざまなレベルでルールを設定することを選択した場合、会社間貸借一致では、元帳、法人、勘定科目表、プライマリ貸借一致セグメント値の順序でルールが評価されます。
- C. 会社間貸借一致で貸借一致口座の生成に使用するルールが常に見つかるように、すべての勘定科目表構造に勘定科目表ルールを設定します。

D. ソース 「その他」とカテゴリ 「その他」を選択すると、すべてのソースとカテゴリのルールを作成できます。

**Answer: C,D (メッセージを残す)**

#### 最新問題: 3

すべての財務補助元帳と元帳の決算プロセスを監視したいと考えています。

どうすればこの情報を素早く入手できますか？

- A. 会計期間の管理」ページを使用して、すべての補助元帳と元帳のステータスを表示します。
- B. 各補助元帳のカレンダーと総勘定元帳の 会計期間の管理」ページにアクセスして、各期間のステータスを表示します。
- C. 決算ステータスレポートを実行します。
- D. 一般会計ダッシュボードでクローズ モニターを使用する

**Answer: D (メッセージを残す)**

すべての財務補助元帳および元帳の決算プロセスに関する情報を迅速に取得するには、一般会計ダッシュボードの決算モニターを使用する必要があります。決算モニターは、さまざまな元帳および補助元帳にわたる決算プロセスの全体的なステータスを表示できるツールです。また、ドリルダウンして各補助元帳または元帳期間ステータスの詳細を表示し、期間の開始または終了などのアクションを実行することもできます。このページには一度に1つの元帳のステータスのみが表示されるため、すべての補助元帳と元帳のステータスを表示するために 会計期間の管理」ページを使用する必要はありません。各期間のステータスを表示するために各補助元帳のカレンダーと総勘定元帳の 会計期間の管理」ページにアクセスする必要はありません。これは、情報を取得するのに時間がかかり非効率的な方法であるためです。決算ステータスレポートを実行する必要はありません。これらのレポートは一度に1つの台帳のステータスのみを表示し、ドリルダウンやアクション機能は提供しません。参照: Oracle Financials Cloud: General Ledger 2022 実装プロフェッショナル目標 - 期間決算コンポーネントの構成 12

#### 最新問題: 4

翻訳プロセスに関して正しい2つの記述はどれですか？(2つお選びください。)

- A. 換算によって生じたオフセットは、累積換算調整勘定に入力されます。
- B. 必要に応じて、翻訳プロセスを送信する前に、再評価プロセスを完了する必要があります。
- C. 換算プロセスは、期末調整エントリを転記する前に実行する必要があります。
- D. 換算プロセスは、二次元帳の残高を換算する場合にのみ使用できます。
- E. 換算プロセスは、貸借対照表勘定科目の換算にのみ使用できます。

**Answer: A,B (メッセージを残す)**

Oracle のドキュメント 1 によると、翻訳プロセスに関して次のことが当てはまります。翻訳から生じたオフセットは累積換算調整勘定に入力され、必要に応じて、翻訳プロセスを送信する前に再評価プロセスを完了する必要があります。換算プロセスを使用すると、レポート目的で残高をある通貨から別の通貨に換算できます。換算プロセスでは、換算残高と入力残高の差が計算され、累積換算調整勘定に転記されます。再評価プロセスを使用すると、現在の為替レートを反映するように外

貸建て残高を調整できます。残高が正確であることを確認するために、再評価プロセスは換算プロセスの前に完了する必要があります。したがって、選択肢 A と B は正しいです。オプション C は不正解です。換算プロセスは期末調整エントリの転記後に実行する必要があります。選択肢 D は不正解です。換算プロセスはプライマリ元帳、セカンダリ元帳、レポート通貨の残高の換算に使用できるためです。選択肢 E は不正解です。翻訳プロセスを使用して、貸借対照表勘定科目と損益計算書勘定科目の両方を翻訳できるからです。

**最新問題: 5**

Essbase 残高が更新される 3 つの機会はどれですか？ 3つお選びください。)

- A. ツリーバージョンが公開されるたび
- B. 新しい期間を開くたび
- C. レポート実行時
- D. 「Update Essbase Balances」というバッチ プログラムを実行するたび
- E. 仕訳帳が総勘定元帳に転記されるたび

**Answer: A,C,E (メッセージを残す)**

**最新問題: 6**

アカウントの組み合わせは、「アカウントの組み合わせのインポート」ファイルベースのデータ インポート (FBDI) を使用して作成および変更できます。

適切なアップロード手順はどれですか？

- A. アカウントの組み合わせのインポート プロセスを送信し、FBDI テンプレートを使用して GL\_MULTI\_COMBINATIONS\_INT テーブルに行を挿入します。
- B. FBDI テンプレートを使用して GL\_BULK\_COMBINATIONS\_INT テーブルに行を挿入し、アカウントの組み合わせのインポート プロセスを送信します。
- C. FBDI テンプレートを使用して GL\_MULTI\_COMBINATIONS\_INT テーブルに行を挿入し、アカウントの組み合わせのインポート プロセスを送信します。
- D. アカウントの組み合わせのインポート プロセスを送信し、FBDI テンプレートを使用して GL\_BULK\_COMBINATIONS\_INT テーブルに行を挿入します。

**Answer: C (メッセージを残す)**

アカウントの組み合わせのインポート プロセスは、ファイルベースのデータ インポート (FBDI) を使用してアカウントの組み合わせを作成および/または変更するために使用されます。適切なアップロード手順は、FBDI テンプレートを使用して GL\_MULTI\_COMBINATIONS\_INT テーブルに行を挿入し、アカウントの組み合わせのインポート プロセスを送信することです2。

**最新問題: 7**

Smart Viewを使用して損益計算書を作成することを計画しています。

これにはどの Smart View ツールを使用する必要がありますか？

- A. スマートクエリ
- B. スマートスライス

- C. アドホック分析
- D. クエリデザイナー

**Answer: C** ([メッセージを残す](#))

Smart Viewを使用して損益計算書を作成するには、アドホック分析を使用する必要があります。Ad Hoc Analysis は、ユーザーが Essbase キューブを使用して General Ledger Cloud から財務データを表示および分析できるようにする Smart View ツールです。ユーザーは、Essbase キューブから次元とメンバーを選択し、データを Excel ワークシートに取得することで、損益計算書や貸借対照表などのレポートを作成できます。ユーザーは、ドリルダウン、ピボット、ズームインまたはズームアウト、メンバーの展開または折りたたみなどのアクションを実行することもできます。

**最新問題: 8**

二次元帳の 2 つの目的は何ですか? (2つお選びください。)

- A. 会計方法、勘定科目表、会計カレンダー、通貨、および/または仕訳処理オプションによって、主元帳とは異なる場合があります。
- B. ローカルの会計要件を満たす場合には使用しないでください。
- C. 別の通貨でのみメイン残高を管理するために使用されます。
- D. 代替会計を追跡する目的でプライマリ元帳にリンクされるオプションの元帳です。
- E. 処理パフォーマンスのメインバランスにのみ使用してください。

**Answer: A,D** ([メッセージを残す](#))

セカンダリ元帳は、同じトランザクションの代替会計表現を追跡する目的でプライマリ元帳にリンクされるオプションの元帳です。セカンダリ元帳は、会計方法、勘定科目表、会計カレンダー、通貨、仕訳処理オプションの 1 つ以上の属性によってプライマリ元帳と異なる場合があります。副元帳は、レポート通貨または補助元帳会計ルールを使用することで達成できるため、ローカル会計要件を満たすためには使用されません。セカンダリ元帳は、別の通貨でのみ残高を管理するためには使用されません。これは、レポート通貨または再評価を使用することで実現できます。セカンダリ元帳は、処理パフォーマンスのバランスを維持するためには使用されません。これは、元帳セットまたはデータ アクセス セットを使用することで実現できるためです。参照: Oracle Financials Cloud:

**最新問題: 9**

セグメント値セキュリティ ルールを実装しています。正しい 2 つの記述はどれですか? (2つお選びください。)

- A. セグメントでセグメント値セキュリティを有効にすると、ユーザーと製品へのアクセスを許可するまで、ユーザーはどの値にもアクセスできなくなります。
- B. 階層を使用してルールを定義できます。
- C. セグメント値セキュリティを有効または無効にする場合、勘定科目表を再展開する必要はありません。
- D. セグメント値セキュリティ ルールは、ルールをユーザーと製品に割り当てるまで有効になりません。

**Answer: B,D (メッセージを残す)**

階層を使用してセグメント値セキュリティ ルールを定義するには、親値を選択し、その子の値を含めるか除外するかを指定します<sup>1</sup>。セグメント値のセキュリティ ルールは、Security Console<sup>2</sup> を使用してルールをユーザーと製品に割り当てるまで有効になりません。

**最新問題: 10**

予算データを General Ledger Cloud にロードした後、これらの機能を使用して予算残高を表示できます。リストにない機能はどれですか？

- A. アプリケーション開発フレームワークのデスクトップ統合予算残高レポート
- B. アカウント検査官
- C. アカウントモニター
- D. スマートビュー

**Answer: A (メッセージを残す)**

**最新問題: 11**

会計カレンダーに新しい年を追加する最も効率的な方法は何ですか？

- A. ピリオドを手動で追加します。
- B. 新しい会計年度の最初の期間を開くと、翌年のアプリケーションが自動的に入力されます。
- C. 年の追加ボタンを使用します。
- D. スプレッドシートから期間をインポートします。

**Answer: C (メッセージを残す)**

**最新問題: 12**

あなたのクライアントは、Budgetary Control を 6 か月間使用しています。ここで、彼らは Spend Authorization を使用したいと考えています。

新しい機能 [予算管理による支出承認] をオプトインした後、この機能を有効にするためにさらに 3 つのアクションを実行する必要がありますか？ 3つお選びください。)

- A. 支払いリクエストのサブタイプを有効にする
- B. GL 残高キューブを再構築します。
- C. 支払いプロセスプロファイルの作成
- D. 予算管理キューブを再構築する
- E. 支出承認を有効にする

**Answer: (解答を表示する)**

新機能の予算管理による支出承認を選択した後、支出承認機能を有効にするために実行する必要がある追加の 3 つのアクションは、支払要求サブタイプの有効化、予算管理キューブの再構築、および支出承認の有効化です。支払いリクエストのサブタイプは、支払いリクエストを旅行の前払いや経費の払い戻しなどのさまざまなカテゴリに分類するために使用されます。「設定とメンテナンス」の「支払要求サブタイプの管理」タスクを使用して、支払要求サブタイプを有効にする必要があります。新しい支出承認ディメンションで予算管理残高を更新するには、予算管理キューブを再構築する必要があります。スケジュールされたプロセスの予算管理残高キューブの再構築プロセスを使用

して、予算管理キューブを再構築する必要があります。ユーザーがセルフサービス調達または経費アプリケーションを使用して支出承認を作成できるようにするには、支出承認を有効にする必要があります。[設定とメンテナンス]の[予算管理の管理]タスクを使用して支出承認を有効にする必要があります。支払いプロセス プロファイルは、支払い方法や形式などの支払いリクエストの支払い処理オプションを定義する機能であるため、有効にする必要はありません。これは、スプレッドシート テンプレートを使用して税設定データをインポートできる機能であるため、税設定ワークブックを作成する必要はありません。参考資料: Oracle Financials Cloud: General Ledger 2022 実装プロフェッショナル目標 - 予算仕訳のプロセス 12 [設定とメンテナンス]の[予算管理の管理]タスクを使用して支出承認を有効にする必要があります。支払いプロセス プロファイルは、支払い方法や形式などの支払いリクエストの支払い処理オプションを定義する機能であるため、有効にする必要はありません。これは、スプレッドシート テンプレートを使用して税設定データをインポートできる機能であるため、税設定ワークブックを作成する必要はありません。参考資料: Oracle Financials Cloud: General Ledger 2022 実装プロフェッショナル目標 - 予算仕訳のプロセス 12 [設定とメンテナンス]の[予算管理の管理]タスクを使用して支出承認を有効にする必要があります。支払いプロセス プロファイルは、支払い方法や形式などの支払いリクエストの支払い処理オプションを定義する機能であるため、有効にする必要はありません。これは、スプレッドシート テンプレートを使用して税設定データをインポートできる機能であるため、税設定ワークブックを作成する必要はありません。参考資料: Oracle Financials Cloud: General Ledger 2022 実装プロフェッショナル目標 - 予算仕訳のプロセス 12 これは、スプレッドシート テンプレートを使用して税設定データをインポートできる機能であるためです。参考資料: Oracle Financials Cloud: General Ledger 2022 実装プロフェッショナル目標 - 予算仕訳のプロセス 12 これは、スプレッドシート テンプレートを使用して税設定データをインポートできる機能であるためです。参考資料: Oracle Financials Cloud: General Ledger 2022 実装プロフェッショナル目標 - 予算仕訳のプロセス 12

### 最新問題: 13

規制が厳しく、現地の GAAP に基づいて会計報告書を作成することが法的に義務付けられている国の子会社は、総勘定元帳を構成しようとしています。

以下のことを考えると:

総勘定元帳に転送する補助元帳は現地通貨を使用する必要があります。

国際財務報告基準 (IFRS) を使用して (現地通貨ではなく) 親会社に報告する必要があります。

このレポート要件に対処するには、どの 2 つの台帳タイプを構成する必要がありますか? (2つお選びください。)

- A. ローカル会計規則に準拠したプライマリ元帳
- B. IFRS会計規則に基づく報告通貨
- C. IFRS会計規則に準拠した主要元帳
- D. IFRS 会計規則に準拠した二次元帳
- E. 現地の会計規則に基づく報告通貨

**Answer: A,D (メッセージを残す)**

Oracle のドキュメント 4 によると、現地の GAAP に基づいて会計報告書を作成する法的要件がある高度に規制された国に子会社がある場合は、次の 2 つの元帳タイプを使用して元帳を構成する必要があります。現地の会計規則に準拠したプライマリ元帳、IFRS 会計規則に準拠した副次元帳。プライマリ元帳は、ローカル GAAP に準拠した主要な会計帳簿を表します。二次元帳は、IFRS に準拠した代替会計表現を表します。したがって、選択肢 A と D は正しいです。選択肢 B は不正解です。IFRS 会計規則に基づく報告通貨は代替会計表現を表していないからです。選択肢 C は不正解です。IFRS 会計規則に基づく主元帳が現地の GAAP に準拠していないためです。

#### 最新問題: 14

会社間貸借一致ルール of 定義方法に関して正しい 2 つの記述はどれですか? (2つお選びください。)

- A. さまざまな勘定科目表、元帳、法人、および主貸借一致セグメント値に対してさまざまなルールを定義できます。
- B. 貸借一致ルールを定義するには、会社間取引に関与するすべての元帳が同じ勘定科目表を共有する必要があります。
- C. 仕訳ソース、仕訳カテゴリ、トランザクション タイプのさまざまな組み合わせに対して、さまざまな貸借一致ルールを定義できます。
- D. 貸借一致ルールは、異なる仕訳ソースに対してのみ定義できます。異なる仕訳カテゴリに対して貸借一致ルールを定義することはできません。

**Answer: B,C (メッセージを残す)**

#### 最新問題: 15

部下の一般会計士が仕訳帳を入力するときに、会計マネージャに仕訳帳をルーティングするのに最も効果的な AMX ビルダーの方法はどれですか?

- A. 監督レベルの承認
- B. コストセンターベースの承認
- C. 動的承認グループ
- D. マネジメントチェーンの承認
- E. 承認グループ

**Answer: A (メッセージを残す)**

監督レベルの承認は、部下である一般会計士が仕訳帳を入力するときに会計マネージャに仕訳帳をルーティングするための AMX ビルダーの最も効果的な方法です。監督レベルの承認は、人的資本管理 (HCM) で定義された管理階層に基づいて仕訳帳をルーティングします。会計マネージャは、HCM の一般会計士の直接の上司となるため、承認のために仕訳帳を受け取ります。コストセンターベースの承認では、仕訳帳明細行のコストセンターセグメント値に基づいて仕訳がルーティングされます。動的承認グループは、ユーザー定義の条件と承認グループに基づいて仕訳をルーティングします。管理チェーンの承認は、ユーザー定義の管理チェーンと承認レベルに基づいて仕訳をルーティングします。承認グループは、ユーザー定義の承認グループとルールに基づいて仕訳をルーティングします。参照：

最新問題: 16

航空運賃の経費勘定が誤って勘定科目タイプ「負債」に割り当てられていました。問題を解決するにはどの方法を選択する必要がありますか？

- A. 値を無効にします。
- B. セグメント値の継承」プログラムを実行します。
- C. 会計ディメンションの残高キューブチャートの更新」プログラムを実行します。
- D. 誤って分類されたアカウントを修正する」プログラムを実行します。

Answer: ([解答を表示する](#))

有効な 1z0-1054-22 問題集は GoShiken.com が提供された合格しやすい 1z0-1054-22 試験問題集！ GoShiken.com が最新の 1z0-1054-22 試験問題集を提供しています。GoShiken.com 1z0-1054-22 試験問題は最新で、解答が正確でございます。最新の GoShiken.com 1z0-1054-22 問題集をゲットする人はこちら: <https://www.goshiken.com/Oracle/1z0-1054-22-mondaishu.html> (13330%OFF問題集溶と正解付きで 30%w特別割引コード:

**Freepdfdumps**)

最新問題: 17

セグメント値セキュリティルールを実装しています。正しい2つの記述はどれですか？(2つお選びください。)

- A. セグメントでセグメント値セキュリティを有効にすると、ユーザーと製品へのアクセスを許可するまで、ユーザーはどの値にもアクセスできなくなります。
- B. 階層を使用してルールを定義できます。
- C. セグメント値セキュリティを有効または無効にする場合、勘定科目表を再展開する必要はありません。
- D. セグメント値セキュリティルールは、ルールをユーザーと製品に割り当てるまで有効になりません。

Answer: A,B ([メッセージを残す](#))

階層を使用してセグメント値セキュリティルールを定義するには、親値を選択し、その子の値を含めるか除外するかを指定します<sup>1</sup>。セグメント値のセキュリティルールは、Security Console<sup>2</sup> を使用してルールをユーザーと製品に割り当てるまで有効になりません。

最新問題: 18

会計年度 4 月 XX 日から YY 3 月 (YY は翌年) のカレンダーを設定する必要があり、期間には該当する年に応じた名前を付けたいと考えています。

どのようなカレンダー形式を選択すればよいでしょうか？

- A. カレンダー
- B. 財政

C. 年

D. ピリオド

**Answer: B** ([メッセージを残す](#))

Oracle のドキュメントによると、会計年度 4 月 XX 日から YY 3 月 (YY は翌年) のカレンダーを設定する必要があり、その期間に該当する年に基づいて名前を付けたい場合は、次のオプションを選択する必要があります。カレンダー形式としての会計。会計カレンダー形式を使用すると、2 暦年にわたる会計年度に基づいて期間を定義できます。したがって、選択肢 B が正しいです。選択肢 A は不正解です。カレンダー形式では、1 月 1 日に始まり 12 月 31 日に終わる暦年に基づいて期間が定義されます。選択肢 C は不正解です。年カレンダー形式では、1 月以外の月に始まり 12 月以外の月に終わる暦年に基づいて期間が定義されます。オプション D は不正解です。期間カレンダー形式では、任意の日数または週数に基づいて期間が定義されます。

**最新問題: 19**

総勘定元帳の会計士が作業領域のテーブルに含まれる大量のデータをより簡単に表示するために使用できる 2 つの方法はどれですか? (2つお選びください。)

A. Excel を出力形式として Business Intelligence Publisher レポートを実行します。

B. テーブルを切り離し、モニターの最大サイズに変更します。

C. テーブルのフリーズ機能を使用して、大量のデータをスクロールします。

D. テーブルを Excel にエクスポートします。

**Answer: (**[解答を表示する](#)**)**

**最新問題: 20**

間違った住所データが大量に保存されていることに気づきました。有効なアドレスのみがシステムに入力されるようにしたいと考えています。

どうやってこれを達成しますか?

A. ロケーション構造を再定義します。

B. 地理階層を再定義します。

C. 国の地理的検証オプションをエラーに定義します。

D. 国の地理的検証オプションを [検証なし] に定義します。

**Answer: (**[解答を表示する](#)**)**

有効な住所のみがシステムに入力されるようにするには、国の地理的検証オプションをエラーに定義する必要があります。このオプションは、ユーザーがさまざまなアプリケーションに住所を入力するときに地理的検証を実行する方法を決定します。このオプションをエラーに設定すると、ユーザーは地理階層内の事前定義された地理に一致する住所のみを入力できます。ユーザーが無効なアドレスを入力すると、エラーメッセージが表示され、修正するまでアドレスを保存できません。ロケーション構造は、Oracle Fusion Applicationsでロケーションを識別および編成する方法を定義する機能であるため、再定義する必要はありません。地理階層は、Oracle Fusion Applicationsで地理がどのように構造化および検証されるかを定義する機能であるため、再定義する必要はありません。国の地理的検証オプションを「検証なし」に定義する必要はありません。このオプションにより

地理的検証が無効になり、ユーザーは事前定義された地域と照合せずに任意の住所を入力できるようになります。参考資料: Oracle Financials Cloud: General Ledger 2022 実装プロフェッショナル目標 - エンタープライズ構造の定義 12

#### 最新問題: 21

HCM Cloud と ERP Cloud の両方の多柱実装を実装しています。最初に ERP を実装し、次に HCM Cloud を実装します。元帳と勘定科目表が正しく定義されていることを確認したいと考えています。あなたは何をすべきか？(3つお選びください)

- A. 勘定科目表を展開します。
- B. 最初に HCM の Enterprise Structure Configurator (ESC) を使用します。
- C. 値セットに値を割り当てる前に、値セット、COA 構造、インスタンスの順序で勘定科目表を作成します。
- D. UCM を使用したファイルベースのスプレッドシート ローダーを使用して、勘定科目表のセグメント値と階層を一括ロードおよび維持します。
- E. 企業構造を作成するときに、迅速な実装スプレッドシートを使用します。

**Answer: A,B,D (メッセージを残す)**

Oracle のドキュメント 1 によると、HCM Cloud と ERP Cloud の両方のマルチピラー実装を実装する場合は、次のことを行う必要があります。勘定科目表をデプロイし、最初に HCM の Enterprise Structure Configurator (ESC) を使用し、次のファイルベースのスプレッドシート ローダーを使用します。UCM は、勘定科目表のセグメント値と階層を一括ロードして維持します。したがって、選択肢 A、B、D は正しいです。選択肢 C は不正解です。値セット、COA 構造インスタンス、値セットへの値の割り当ての順序で勘定科目表を作成する必要があります。選択肢 E は不正解です。勘定科目表を作成するときは、企業構造ではなく、迅速な実装スプレッドシートを使用する必要があります。

#### 最新問題: 22

列フラット化機能と行フラット化機能の 2 つの用途は何ですか？(2つお選びください。)

- A. ツリーのステータスをアクティブに設定します。
- B. ツリーの追加バージョンを作成します。
- C. ツリーの正確性を検証します。
- D. 実行時のパフォーマンスに関する情報を表示します。
- E. 親子関係を最適化します。

**Answer: (解答を表示する)**

列フラット化機能と行フラット化機能の 2 つの用途は、ツリーのステータスをアクティブに設定することと、ツリーの正確性を検証することです。列の平坦化と行の平坦化は、再帰クエリを開始せずにノードのすべての子孫または祖先を即座に検索するためにテーブルに追加の行または列を格納することにより、実行時のパフォーマンスのために親子情報を最適化する機能です。列の平坦化と行の平坦化は、ツリー データの一貫性と正確性を保証するため、ツリーのステータスをアクティブに設定するために必要です。列フラット化と行フラット化は、ユーザーが Oracle Analytics

PublisherやOracle Transactional Business Intelligenceなどのさまざまなツールを使用してフラット化された階層データを表示および分析できるため、ツリーの正確性を検証するのにも役立ちます。列のフラット化と行のフラット化は、ユーザーが既存のツリーバージョンをコピーして、元のバージョンに影響を与えることなく変更できるようにする機能であるため、ツリーの追加バージョンを作成する場合には使用しません。列フラット化および行フラット化は、ユーザーがOracle Fusion Applicationsのさまざまなプロセスまたはタスクのパフォーマンスを監視および測定できるようにする機能であるため、実行時パフォーマンスの情報を表示するために使用することはありません。列の平坦化と行の平坦化は、親子関係を最適化するために使用しません。これは、ユーザーがツリー構造内でノードを相互に関連付ける方法に関するルールと制約を定義できるようにする機能だからです。参考資料: Oracle Financials Cloud: General Ledger 2022 実装プロフェッショナル目標 - 勘定科目表の定義 12 これは、ユーザーが既存のツリーバージョンをコピーし、元のバージョンに影響を与えることなく変更を加えることができる機能であるためです。列フラット化および行フラット化は、ユーザーがOracle Fusion Applicationsのさまざまなプロセスまたはタスクのパフォーマンスを監視および測定できるようにする機能であるため、実行時パフォーマンスの情報を表示するために使用することはありません。列の平坦化と行の平坦化は、親子関係を最適化するために使用しません。これは、ユーザーがツリー構造内でノードを相互に関連付ける方法に関するルールと制約を定義できるようにする機能だからです。参考資料: Oracle Financials Cloud: General Ledger 2022 実装プロフェッショナル目標 - 勘定科目表の定義 12 これは、ユーザーが既存のツリーバージョンをコピーし、元のバージョンに影響を与えることなく変更を加えることができる機能であるためです。列フラット化および行フラット化は、ユーザーがOracle Fusion Applicationsのさまざまなプロセスまたはタスクのパフォーマンスを監視および測定できるようにする機能であるため、実行時パフォーマンスの情報を表示するために使用することはありません。列の平坦化と行の平坦化は、親子関係を最適化するために使用しません。これは、ユーザーがツリー構造内でノードを相互に関連付ける方法に関するルールと制約を定義できるようにする機能だからです。参考資料: Oracle Financials Cloud: General Ledger 2022 実装プロフェッショナル目標 - 勘定科目表の定義 12 列フラット化および行フラット化は、ユーザーがOracle Fusion Applicationsのさまざまなプロセスまたはタスクのパフォーマンスを監視および測定できるようにする機能であるため、実行時パフォーマンスの情報を表示するために使用することはありません。列の平坦化と行の平坦化は、親子関係を最適化するために使用しません。これは、ツリー構造内でノードを相互に関連付ける方法についてのルールと制約をユーザーが定義できるようにする機能だからです。参考資料: Oracle Financials Cloud: General Ledger 2022 実装プロフェッショナル目標 - 勘定科目表の定義 12 列平坦化および行平坦化は、ユーザーがOracle Fusion Applicationsのさまざまなプロセスまたはタスクのパフォーマンスを監視および測定できるようにする機能であるため、実行時パフォーマンスの情報を表示するためには使用しません。列の平坦化と行の平坦化は、親子関係を最適化するために使用しません。これは、ツリー構造内でノードを相互に関連付ける方法についてのルールと制約をユーザーが定義できるようにする機能だからです。参考資料: Oracle Financials Cloud: General Ledger 2022 実装プロフェッショナル目標 - 勘定科目表の定義 12 列の平坦化と行の平坦化は、親子関係を最適化するために使用しません。これは、ツリー構造内でノードを相互に関連付ける方法についてのルールと制約をユーザーが定義できるようにする機能

能だからです。参考資料: Oracle Financials Cloud: General Ledger 2022 実装プロフェッショナル目標 - 勘定科目表の定義 12 列の平坦化と行の平坦化は、親子関係を最適化するために使用しません。これは、ユーザーがツリー構造内でノードを相互に関連付ける方法に関するルールと制約を定義できるようにする機能だからです。参考資料: Oracle Financials Cloud: General Ledger 2022 実装プロフェッショナル目標 - 勘定科目表の定義 12

**最新問題: 23**

総勘定元帳の残高キューブに関して正しい 2 つの記述はどれですか? (2つお選びください。)

- A. 元帳と通貨の一意の組み合わせに対して新しい残高キューブが作成されます。
- B. 総勘定元帳期間が開始されると自動的に更新されます。
- C. 翻訳プロセスの実行時に自動的に更新されます。
- D. 新しいディメンションを総勘定元帳残高キューブに追加できます。
- E. 再評価プロセスの実行時に自動的に更新されます。

**Answer: D,E (メッセージを残す)**

**最新問題: 24**

リッチ テキスト形式または XML でデータを抽出するように構成できる、請求書台帳や試算表レポートなどの大量のトランザクション レポートの送信に最適なレポート ツールはどれですか?

- A. スマートビュー
- B. 財務報告センター
- C. Business Intelligence Publisher (BI Publisher)
- D. Oracle Transactional Business Intelligence (OTBI)
- E. Oracle Data Visualization Cloud Service

**Answer: C (メッセージを残す)**

**最新問題: 25**

可能な限り効率を高めるために、複数の配賦ルールを定義する必要があります。

割り当てルール全体で再利用できる 3 つのコンポーネントはどれですか? 3つお選びください。)

- A. 視点 (POV)
- B. 数式
- C. 実行時プロンプト (RTP)
- D. ルールセット

**Answer: B,C,D (メッセージを残す)**

数式は、配賦ルール全体で使用できる再利用可能なコンポーネントです。」したがって、計算式は配賦ルール間で再利用できます。同様に、実行時プロンプト (RTP) は、実行時に割り当てルールのセグメントまたは変数の値を入力できるようにする再利用可能なコンポーネントです。RuleSet は、複数の割り当てルールまたは RuleSet をグループ化し、順次実行できる再利用可能なコンポーネントでもあります。複数の配賦ルール間で再利用できない唯一のコンポーネントは、配賦ルールのソースとターゲットを指定するために使用される視点 (POV) です。

**最新問題: 26**

ユーザーが個々の作業スタイルに合わせてスプリングボードと作業領域をカスタマイズできる 2 つの方法はどれですか? (2つお選びください。)

- A. 列の表示と非表示、列の移動、列のサイズ変更により、特定のテーブルを書式設定できます。
- B. ユーザーは、スプリングボードと作業領域の構成をほとんど制御できません。列のサイズ変更のみが可能です
- C. システム管理者が Page Composer を使用してページを設定できるようにする
- D. ニュース フィードのホームページのアプリ セクションで #」を使用できます。

**Answer:** ([解答を表示する](#))

Oracle のドキュメント 2 によると、ユーザーは次の 2 つの方法で、個々の作業スタイルに合わせてスプリングボードと作業領域をカスタマイズできます。列の表示と非表示、列の移動、列のサイズ変更によって特定のテーブルをフォーマットでき、#」を使用できます。ニュース フィードのホームページのアプリ セクションにあります。スプリングボードと作業領域は、ユーザーが自分の役割に関連するタスクや情報にアクセスできるようにするユーザー インターフェイス コンポーネントです。ユーザーは、タイルの追加または削除、レイアウトの変更、データのフィルタリング、テーブルの書式設定を行うことで、これらのコンポーネントをカスタマイズできます。したがって、選択肢 A と D は正しいです。選択肢 B は不正解です。ユーザーは列のサイズを変更するだけでなく、スプリングボードと作業領域の構成をより詳細に制御できます。

**最新問題: 27**

買掛金や請求書などの特定のソースおよびカテゴリ、または会社間売上などの特定の会社間トランザクションタイプに適用される会社間貸借一致ルールを定義しています。

正しい 2 つの記述はどれですか? (2つお選びください。)

- A. さまざまなレベルでルールを設定することを選択した場合、会社間貸借一致では、元帳、法人、勘定科目表、プライマリ貸借一致セグメント値の順序でルールが評価されます。
- B. 特定のカテゴリとソースのすべての組み合わせに対してルールを定義する必要があります。そうしないと、会社間のバランス調整が機能しません。
- C. ソース 「その他」とカテゴリ 「その他」を選択すると、すべてのソースとカテゴリのルールを作成できます。
- D. 会社間貸借一致で貸借一致口座の生成に使用するルールが常に見つかるように、すべての勘定科目表構造に勘定科目表ルールを設定します。

**Answer:** ([解答を表示する](#))

会社間貸借一致ルールは、プライマリ貸借一致セグメント、法人、元帳、勘定科目表などのさまざまなレベルで定義できます。ルールは示されている順序で評価されるため、主貸借一致セグメント・ルールの優先順位が最も高く、勘定科目表ルールの優先順位が最も低くなります。したがって、選択肢 B が正しいです。ソース 「その他」とカテゴリ 「その他」を選択して、すべてのソースとカテゴリに対するルールを作成することもできます<sup>1</sup>。したがって、選択肢 A が正しいです。オプション C は不正解です。特定のカテゴリとソースのすべての組み合わせに対してルールを定義する必要はありません。特定の組み合わせに対するルールが見つからない場合は、すべてのソースとカテゴリの

ルールが使用されます<sup>1</sup>。選択肢 D は不正解です。勘定科目表構造ごとに勘定科目表ルールを設定する必要はありません。

**最新問題: 28**

ソース システムからのトランザクションの会計エントリのほとんどは、入力金額会計属性のソースとして TRANSACTION\_AMOUNT を使用します。一部のイベントでは、ソースとして TAX\_AMOUNT を使用する必要があります。

デフォルトの会計属性の割り当てはどのレベルで上書きできますか？

- A. 仕訳ルールセット
- B. イベントタイプ
- C. 仕訳明細ルール
- D. 仕訳入力
- E. イベントクラス

**Answer: C (メッセージを残す)**

デフォルトの会計属性の割り当てを仕訳明細ルール レベルでオーバーライドできます。仕訳明細ルールは、イベント クラスおよびイベント タイプごとに補助元帳仕訳明細を作成する方法を定義します。したがって、選択肢 C が正しいです。オプション A は不正解です。仕訳ルール セットは、会計属性の割り当て方法ではなく、イベント クラスごとに補助元帳仕訳を作成する方法を定義するものです。選択肢 B は不正解です。イベント タイプは、会計属性の割り当て方法ではなく、会計をトリガーするビジネス オペレーションを定義するものだからです。オプション D は不正解です。仕訳入力では、会計属性の割り当て方法ではなく、会計イベントに対して作成される一連の補助元帳仕訳明細を定義します。選択肢 E は不正解です。イベント クラスは、同様の会計上の影響を持つビジネス トランザクションのカテゴリを定義します。

**最新問題: 29**

仕訳ルール セットの作成中は、最近作成した勘定科目ルールを使用できません。それを説明する 2 つの選択肢はどれですか？ (2つお選びください。)

- A. アカун ト ルールの条件が定義されていません
- B. 勘定科目ルールの勘定科目表には勘定科目値が割り当てられていません
- C. 勘定科目ルールは、仕訳ルール セットとは異なる勘定科目表で定義されています。
- D. 勘定科目ルールは、関連する仕訳ルール セットとは異なるイベント クラスに割り当てられたソースを使用しています。

**Answer: C,D (メッセージを残す)**

、勘定科目ルールが仕訳ルール セットとは異なる勘定科目表で定義されている場合、または勘定科目ルールが異なるイベント クラスに割り当てられたソースを使用している場合、仕訳ルール セットの作成中に最近作成した勘定科目ルールを使用することはできません。関連する仕訳ルール セットのルールから。したがって、選択肢 C と D は正しいです。選択肢 A は不正解です。勘定科目ルールの条件は、仕訳ルール セットの作成時に勘定科目ルールの使用を妨げるものではありません。選択肢 B は不正解です。勘定科目ルールの勘定科目表に勘定科目値が割り当てられていないことは、仕訳ルール セットの作成時にその勘定科目表を使用することを妨げるものではありません。

**最新問題: 30**

あなたの顧客は、Financials Cloud、Projects、Inventory、および SCM を使用しています。

これらの製品の会社間会計に関して正しい 2 つの記述はどれですか? (2つお選びください。)

- A. Financials Cloud では、会社間貸借一致ルールを使用して、クロス元帳配賦仕訳帳と単一元帳仕訳帳の両方のバランスをとります。
- B. 会社間貸借一致ルールは一元的に定義され、財務とプロジェクト全体に適用されます。
- C. General Ledger の会社間貸借一致ルールは、各製品の会社間構成にマッピングする必要があります。
- D. 各製品には独自の会社間会計機能があり、個別に構成する必要があります。

**Answer: A,D (メッセージを残す)**

**最新問題: 31**

導入プロジェクトでは、新しいトランザクション属性を仕訳承認通知に追加する必要があります。

どの 2 つの Business Intelligence カタログ オブジェクトをコピー (またはカスタマイズ) して編集する必要がありますか? (2つお選びください。)

- A. レイアウトテンプレート
- B. 出力タイプ
- C. スタイルテンプレート
- D. サブテンプレート
- E. データモデル

**Answer: B,E (メッセージを残す)**

グローバル ブランド ロゴと事前定義されたトランザクション属性を雑誌承認電子メール通知に追加するには、レイアウト テンプレートとデータ モデルをコピー (またはカスタマイズ) して編集する必要があります。レイアウト テンプレートは、テキスト、画像、表、グラフなどの通知の外観と内容を定義するファイルです。データ モデルは、事前定義されたトランザクション属性など、通知用のデータを提供するデータ ソースとクエリを定義するファイルです。Oracle Analytics Publisher レポートを使用して、レイアウト テンプレートとデータ モデルをコピー (またはカスタマイズ) して編集できます。これは HTML や PDF などの通知出力の形式を決定する設定であるため、出力タイプをコピー (またはカスタマイズ) して編集する必要はありません。スタイル テンプレートをコピー (またはカスタマイズ) して編集する必要はありません。これは、フォント、色、余白などの通知要素のスタイルと書式設定を定義するファイルであるためです。サブ テンプレートは、複数のレイアウト テンプレートで参照できる再利用可能なコンテンツまたはロジックを含むファイルであるため、コピー (またはカスタマイズ) して編集する必要はありません。参考: Oracle Financials Cloud: General Ledger 2022 実装プロフェッショナル目標 - ワークフローの承認と通知の構成 12

1z0-1054-22 試験問題は最新で、解答が正確でございます。最新の GoShiken.com 1z0-1054-22 問題集をゲットする人はこちら: <https://www.goshiken.com/Oracle/1z0-1054-22-mondaishu.html> (13330%OFF問題集溶と正解付きで 30%w特別割引コード: **Freepdfdumps**)

**最新問題: 32**

Financials Cloud を導入する前、顧客は会社間の買掛金と売掛金の勘定科目を手動で調整していました。これを行うためのより自動化されたアプローチは何ですか？

- A. Oracle Hyperion Close Managerを使用して会社間の口座残高を自動的に調整します
- B. Financials Cloud では、会社間口座残高を手動で調整する必要があります
- C. 会社間取引の概要と勘定科目の詳細と呼ばれるBI Publisherレポートを実行して、会社間の残高を自動的に調整します。
- D. 会社間調整レポートを実行します。このレポートには、不均衡な会社間の売掛金勘定と買掛金勘定のペアが表示されます。
- E. Oracle Transactional Business Intelligence (OTBI) を使用して、会社間の買掛金と売掛金の残高を照合するクエリを作成します。

**Answer: D (メッセージを残す)**

[https://fusionhelp.oracle.com/helpPortal/topic/TopicId\\_P\\_9DAAC7706212CF48E040D30A6881766A](https://fusionhelp.oracle.com/helpPortal/topic/TopicId_P_9DAAC7706212CF48E040D30A6881766A)

Oracle のドキュメント 1 によると、会社間の買掛金勘定と売掛金勘定を調整するためのより自動化されたアプローチは、会社間調整レポートを実行することです。バランスを失う。このレポートは、「会社間調整情報の準備」プロセスを実行すると自動的に生成されます。レポートをドリルダウンして、ソース別および仕訳明細ごとの残高を表示できます。したがって、選択肢 D が正しいです。Oracle Hyperion Close Managerは会社間の口座残高を調整するツールではないため、オプションAは不正解です。選択肢 B は不正解です。Financials Cloud で会社間口座残高を手動で調整する必要はありません。オプションCは不正解です。会社間取引概要および勘定科目詳細と呼ばれるBI Publisherレポートは、会社間の残高を調整するように設計されていないからです。オプション E は不正解です。Oracle Transactional Business Intelligence (OTBI) を使用してクエリを作成することは、会社間の買掛金と売掛金の勘定を調整するためのより自動化されたアプローチではないからです。

**最新問題: 33**

Oracle General Ledger (GL)、Oracle PayablesおよびOracle Receivablesを使用していて、対応する補助元帳期間が終了していない場合にGL期間が終了しないようにしたいと考えています。

どうやってこれを達成しますか？

- A. オファリングの「期間終了の防止」オプションにオプトインします。
- B. 元帳オプションの指定ページで関連するオプションを設定します。
- C. 何ともありません。このオプションは自動的に有効になります。
- D. ORA\_GL\_INCLD\_STRICT\_PRD\_CLOSEプロファイル オプションをyesに設定します。

**Answer: B (メッセージを残す)**

元帳オプションの指定」ページで関連するオプションを設定することにより、対応する補助元帳期間がクローズされていない場合に総勘定元帳期間のクローズを防ぐことができます。オープン補助元帳期間が存在する場合は総勘定元帳期間の閉鎖を防止する」オプションを選択して、この機能を有効にすることができます。したがって、選択肢 B が正しいです。オプション A は、オフリングにそのようなオプションがないため不正解です。このオプションは自動的に有効にならないため、オプション C は正しくありません。オプション D は、そのようなプロファイル オプションがないため、正しくありません。

#### 最新問題: 34

すでに換算を実行していますが、結果を連結した後、元帳通貨での直前調整仕訳が入力されました。この問題が発生した場合に Oracle が推奨する方法は何ですか？

- A. 調整仕訳のみを翻訳します。
- B. 翻訳を再実行し、結果を再統合します。
- C. 再評価を再実行してから、翻訳を再実行します。
- D. 目標通貨で別の調整仕訳を入力して、残高を調整します。

**Answer: B (メッセージを残す)**

結果を連結した後、元帳通貨で直前の調整仕訳を入力した場合は、換算を再実行してから結果を再連結する必要があります。これにより、換算残高に最新の変更が反映され、連結プロセスで更新された換算残高が使用されるようになります。既存の換算済残高は更新されないため、調整仕訳のみを換算することはできません。再評価は、現在の為替レートを反映して外貨残高を調整する別のプロセスであるため、再実行する必要はありません。財務諸表に不一致や誤りが生じる可能性があるため、ターゲット通貨で別の調整仕訳を入力しないでください。参考資料: Oracle Financials Cloud: General Ledger 2022 実装プロフェッショナル目標 - 残高の換算 12

#### 最新問題: 35

買掛金や請求書などの特定のソースおよびカテゴリ、または会社間売上などの特定の会社間トランザクションタイプに適用される会社間貸借一致ルールを定義しています。

正しい2つの記述はどれですか？(2つお選びください。)

- A. ソース 「その他」とカテゴリ 「その他」を選択すると、すべてのソースとカテゴリのルールを作成できます。
- B. さまざまなレベルでルールを設定することを選択した場合、会社間貸借一致では、元帳、法人、勘定科目表、プライマリ貸借一致セグメント値の順序でルールが評価されます。
- C. 特定のカテゴリとソースのすべての組み合わせに対してルールを定義する必要があります。そうしないと、会社間のバランス調整が機能しません。
- D. 会社間貸借一致で貸借一致口座の生成に使用するルールが常に見つかるように、すべての勘定科目表構造に勘定科目表ルールを設定します。

**Answer: A,B (メッセージを残す)**

会社間貸借一致ルールは、プライマリ貸借一致セグメント、法人、元帳、勘定科目表などのさまざまなレベルで定義できます。ルールは示されている順序で評価されるため、主貸借一致セグメント・

ルールの優先順位が最も高く、勘定科目表ルールの優先順位が最も低くなります。したがって、選択肢 B が正しいです。ソース 「その他」とカテゴリ 「その他」を選択して、すべてのソースとカテゴリに対するルールを作成することもできます<sup>1</sup>。したがって、選択肢 A が正しいです。オプション C は不正解です。特定のカテゴリとソースのすべての組み合わせに対してルールを定義する必要はありません。特定の組み合わせに対するルールが見つからない場合は、すべてのソースとカテゴリのルールが使用されます<sup>1</sup>。選択肢 D は不正解です。勘定科目表構造ごとに勘定科目表ルールを設定する必要はありません。

#### 最新問題: 36

貸借対照表コスト センター (000) が損益計算書 (4000-ZZZZ) で使用されないように相互検証ルールを入力しました。

-

コードの組み合わせテーブルには次の組み合わせが存在します。

01-000-4110-00、01-000-5299-000、01-000-5105-000、01-000-7640-00

相互検証ルールに関して正しい 2 つの記述はどれですか? (2つお選びください。)

- A. 相互検証ルール プロセスを実行して、ルールに違反する組み合わせを一覧表示し、必要に応じて無効にする必要があります。
- B. ルールは検証され、新しいアカウントにのみ適用されます  
D18912E1457D5D1DDCBD40AB3BF70D5D
- C. 勘定科目表インスタンスに対して動的組み合わせ作成の許可が有効になっていない場合、相互検証ルールを作成する必要はありません。
- D. ルールは検証され、新規および既存のアカウントに適用されます。
- E. ルールに違反する既存の組み合わせにルールを適用できるようにするには、相互検証ルール違反プロセスを実行する必要があります。

**Answer: D,E (メッセージを残す)**

#### 最新問題: 37

Financial Reporting Studio を使用して損益計算書レポートを定義しています。レポートのユーザーは、レポートから直接残高を分析する必要があります。

これを許可するには何を有効にすればよいでしょうか?

- A. 何ともありません。すべてのレポートはドリル可能です
- B. グリッド プロパティのドリルスルー
- C. レポート機能のドリルダウン
- D. レポート関数の拡張を許可します。

**Answer: B (メッセージを残す)**

損益計算書レポートのユーザーがレポートから直接残高を分析できるようにするには、グリッド プロパティでドリルスルーを有効にする必要があります。このオプションを使用すると、ユーザーはSmart ViewまたはFinancial Reporting Web Studioを使用して、要約残高から仕訳詳細および補助元帳トランザクションまでドリルダウンできます。グリッド プロパティでドリルスルーが有効

になっている場合、デフォルトですべてのレポートがドリル可能になるため、他に何も有効にする必要はありません。レポート機能のドリルダウンを有効にする必要はありません。このオプションを使用すると、ユーザーはさまざまなディメンションと階層を使用してレポート内でドリルダウンできますが、元のトランザクションにはドリルダウンできません。[レポート関数での展開を許可]を有効にする必要はありません。このオプションを使用すると、ユーザーはさまざまなディメンションや階層を使用してレポート内のメンバーを展開または折りたたむことができますが、元のトランザクションは展開できません。

#### 最新問題: 38

総勘定元帳の会計士が作業領域のテーブルに含まれる大量のデータをより簡単に表示するために使用できる2つの方法はどれですか?(2つお選びください。)

- A. テーブルのフリーズ機能を使用して、大量のデータをスクロールします。
- B. Excel を出力形式として Business Intelligence Publisher レポートを実行します。
- C. テーブルを Excel にエクスポートします。
- D. テーブルを切り離し、モニターの最大サイズに変更します。

**Answer: A,C (メッセージを残す)**

テーブルのフリーズ機能を使用して、大量のデータをスクロールできます。フリーズ機能を使用すると、1つ以上の列または行をロックして、テーブルをスクロールしても表示されたままにすることができます。したがって、選択肢 A が正しいです。テーブルを Excel にエクスポートして、大量のデータを表示することもできます。エクスポート機能を使用すると、テーブルデータを Excel ファイルとしてダウンロードし、オフラインで開いて操作できます。したがって、選択肢 C が正しいです。オプション B は不正解です。出力形式として Excel を使用して Business Intelligence Publisher レポートを実行しても、作業領域のテーブルに含まれる大量のデータを表示することはできません。オプション D は不正解です。テーブルをデタッチしてモニターの最大サイズに合わせても、テーブルに含まれる大量のデータを作業領域に表示することはできません。

#### 最新問題: 39

すべての子会社は同じアプリケーション インスタンス上に存在しますが、一部の子会社では異なる勘定科目表や会計カレンダーと通貨が必要です。少数株主や部分所有権はありません。統合を実行するためにオラクルが推奨するアプローチは何ですか?

- A. このタイプの複雑な統合には、Oracle Hyperion Financial Managementを使用します。
- B. 企業通貨ではない元帳の残高を企業通貨に換算し、General Ledger の財務報告機能を使用して、各レポートが異なる子会社を表す貸借一致セグメントごとの連結レポートを作成します。
- C. 残高を企業通貨に換算し、企業勘定科目表にマッピングする勘定科目表を作成し、残高転送プログラムを使用して残高を企業連結元帳に転送します。
- D. 同じ勘定科目表、カレンダー、通貨、会計方法を共有する子会社ごとに個別の元帳を作成します。会社間消去を入力するには、個別の消去元帳を作成します。次に、すべての元帳にわたる元帳セットを作成し、元帳セットに関するレポートを作成します。

**Answer: (解答を表示する)**

**最新問題: 40**

会社間調整報告書に関して正しい2つの記述はどれですか? (2つお選びください。)

- A. 総勘定元帳仕訳帳にドリルダウンし、そこから補助元帳仕訳帳エントリにのみドリルダウンできます。
- B. このレポートは、比較のためにすべての金額を共通の通貨に換算する追加の通貨と換算レートを使用して実行できます。
- C. このレポートには調整されたトランザクションのみが表示されます。未調整のトランザクションを調整するには、自動調整をさらに処理する必要があります。
- D. このレポートには、主貸借一致セグメント値 (BSV) が貸借一致しているが、2番目または3番目のBSVが貸借一致していない場合に生成された元帳貸借一致明細が含まれます。
- E. このレポートには、一定期間の会社間売掛金および会社間買掛金残高の概要が表示されます。

**Answer:** ([解答を表示する](#))

参照:

html#OCUAR1573663

**最新問題: 41**

すべての会社間トランザクションに対して会社間プロバイダーおよびレシーバー配布アカウントを自動的に作成するという要件があります。

何を設定すればよいでしょうか?

- A. プロバイダーとレシーバーの配布セット
- B. 会社間取引タイプのデフォルト口座
- C. 自動会計定義
- D. トランザクションアカウント定義

**Answer:** ([解答を表示する](#))

すべての会社間トランザクションに対して会社間プロバイダーおよびレシーバー配布アカウントが自動的に作成されるように構成するには、会社間トランザクションタイプのデフォルトアカウントを構成する必要があります。会社間取引タイプは、プロバイダーとレシーバーのビジネスユニットの組み合わせごとに、会社間の売掛金と買掛金のデフォルトの勘定科目を定義します。税分類コード、支払条件、会社間取引の請求書オプションなどの他の属性も指定できます。これはサポートされているオプションではないため、プロバイダーおよびレシーバー配布セットを構成する必要はありません。自動会計定義は、売掛金トランザクションの収益と売掛金勘定を導出する方法を決定する機能であるため、設定する必要はありません。トランザクションアカウント定義を設定する必要はありません。これは、補助元帳取引の補助元帳仕訳勘定をどのように導出するかを決定する機能であるためです。参考資料: Oracle Financials Cloud: General Ledger 2022 実装プロフェッショナル目標 - 会社間取引の構成と処理 1

**最新問題: 42**

マルチステップのカスケード割り当てを実現したいと考えていますが、どの機能を使用しますか?

- A. ルールセット

- B. 数式
- C. 視点 (POV)
- D. 総勘定元帳仕訳入力

**Answer: A (メッセージを残す)**

参照 :

html#FAIGL990115

**最新問題: 43**

一般会計士のジョブロールを持つユーザーは、UK Ledger にアクセスできないと報告しています。完全な台帳への読み取り/書き込みアクセスが必要です。アカウント構成が正常に完了しました。

台帳へのアクセスを許可するにはどうすればよいですか？

- A. UK Ledger のセキュリティ コンテキスト値をユーザー/ロールの組み合わせに割り当てます。
- B. UK Ledger へのアクセスを許可するデータ アクセス セットを作成します。
- C. これらのユーザーに経理部長の役割を割り当てます。
- D. UK 参照セットをユーザー/ロールの組み合わせに割り当てます。

**Answer: (解答を表示する)**

Oracle のドキュメント 2 によると、一般会計士のジョブ ロールを持つユーザーが英国の元帳にアクセスできるようにするには、英国の元帳へのアクセスを許可するデータ アクセス セットを作成する必要があります。データ アクセス セットは、ユーザーがアクセスできる元帳と貸借一致セグメント値を定義するセキュリティ機能です。[ユーザーのデータ アクセスの管理] ページを使用して、データ アクセス セットをユーザーまたはロールに割り当てることができます。したがって、選択肢 B が正しいです。オプション A は不正解です。UK Ledger のセキュリティ コンテキスト値をユーザーとロールの組み合わせに割り当てても、レジャーへのアクセスが有効にならないからです。オプション C は不正解です。これらのユーザーに一般会計マネージャーの役割を割り当てても元帳へのアクセスが有効にならないからです。選択肢 D は不正解です。英国参照セットをユーザーとロールの組み合わせに割り当てると台帳にアクセスできるようになりません。

**最新問題: 44**

特定の口座残高の異常についてリアルタイムで通知を受け取りたいと考えています。これを行う最も効率的な方法は何ですか？

- A. Account Monitor を使用してアカウント グループを作成する
- B. アカウントインスペクターを使用する
- C. デスクトップに保存されている Smart View ファイルを開きます
- D. オンラインでアカウント分析を実行する

**Answer: (解答を表示する)**

特定の口座残高の異常をリアルタイムで通知する最も効率的な方法は、Account Monitor を使用して口座グループを作成することです。Account Monitor は、主要な口座残高をリアルタイムで監視し、事前定義されたしきい値と比較できるツールです。アカウント残高が特定の割合または金額を超えた場合、または下回った場合に通知するアラートを設定できます。また、基礎となるトランザク

ションと補助元帳の詳細にドリルダウンして、アカウントの異常の原因を調査することもできます。Account Inspector の使用は、口座または口座グループを選択し、その残高とコンポーネントを手動で表示する必要があるため、特定の口座残高の異常をリアルタイムで通知する効率的な方法ではありません。保存されたSmart Viewファイルを開く

**最新問題: 45**

Essbase を使用する場合、General Ledger Cloud で定義されているツリー階層のバージョンは、Essbase 残高キューブでは使用できません。この状況を修正するにはどうすればよいでしょうか？

- A. ツリーバージョンの行を必ず平らにしてください。
- B. ツリーがアクティブであることを確認します。
- C. ツリーバージョンが正常に公開されたことを確認します。
- D. 勘定科目表を再デプロイします

**Answer: C** ([メッセージを残す](#))

ツリーバージョンを公開すると、General Ledger はツリー階層のフラット化バージョンを作成し、Essbase がアクセスできるテーブルに保存します。Essbase は、このフラット化された階層を使用して残高キューブにディメンションを構築します。」したがって、ツリーバージョンが正常に公開されない場合、Essbase はツリー階層にアクセスできません。

**最新問題: 46**

Financial Cloud で、総勘定元帳の残高にアクセスするために使用できるレポート ツールはどれですか？ (3つお選びください。)

- A. アプリケーションコンポーザ
- B. Oracle エンタープライズ リポジトリ
- C. Oracle Transactions Business Intelligence
- D. 財務報告スタジオ
- E. スマートビュー

**Answer: C,D,E** ([メッセージを残す](#))

これらは、Oracle Cloud ERP2の総勘定元帳残高にアクセスするために使用できるレポート ツールの一部です。Oracle Transactions Business Intelligence (OTBI) は、リアルタイムのセルフサービス レポート ツールで、ライブ トランザクション データに基づいて、事前に構築されたダッシュボードとレポートを提供します。Financial Reporting Studio は、総勘定元帳残高、Essbase キューブ、外部データ ソースなどのさまざまなソースのデータを使用して財務レポートを作成および管理できるツールです。Smart View は、総勘定元帳残高、Essbase キューブ、OTBI サブジェクト領域などのさまざまなソースからのデータにアクセスして分析できるようにする Excel アドインです。

1z0-1054-22 試験問題は最新で、解答が正確でございます。最新の GoShiken.com 1z0-1054-22 問題集をゲットする人はこちら: <https://www.goshiken.com/Oracle/1z0-1054-22-mondaishu.html> (13330%OFF問題集溶と正解付きで 30%w 特別割引コード: **Freepdfdumps**)

**最新問題: 47**

あなたの顧客は、清算会社を使用して会社間の入力を自動的に調整したいと考えています。清算会社価値の使用に関して正しい3つの記述はどれですか? 3つお選びください。)

- A. 清算会社を使用するには、法人を貸借一致セグメント値にマップする必要があります。
- B. 法人を貸借一致セグメント値にマップしない場合は、元帳内のどの仕訳にも清算会社を適用できます。
- C. 清算会社は非対応
- D. 法人を貸借一致セグメント値にマップする場合、清算会社は法人内でのみ適用できます。
- E. 清算会社の使用を選択した場合、デフォルトの清算会社値を定義するか、総勘定元帳仕訳帳で直接清算会社値を選択できます。

**Answer: A,C,E (メッセージを残す)**

Oracle のドキュメント 1 によると、清算会社値の使用に関して次の記述が当てはまります。清算会社を使用するには、法人を貸借一致セグメント値にマップする必要があります。法人を貸借一致セグメント値にマップしない場合は、清算会社は元帳内の任意の仕訳帳に適用でき、清算会社を使用することを選択した場合は、デフォルトの清算会社値を定義するか、総勘定元帳仕訳帳で直接清算会社値を選択できます。したがって、選択肢 A、C、および E は正しいです。清算会社は Oracle によってサポートされているため、選択肢 B は不正解です。選択肢 D は不正解です。法人を貸借一致セグメント値にマップすると、清算会社は法人内だけでなく法人全体に適用される可能性があるからです。

**最新問題: 48**

会社間セグメントを含む勘定科目表を定義する必要があります。あなたの顧客は、会社セグメントに対してセグメント値セキュリティルールを使用する予定です。

この勘定科目表を定義するためにオラクルが推奨する方法は何ですか?

- A. デフォルト値を使用して会社間セグメントを定義します。
- B. 会社セグメントと会社間セグメントに設定された同じ値を共有します。
- C. 会社セグメントを定義し、主貸借一致セグメントと会社間セグメントのラベルの両方を割り当てます。
- D. 会社セグメントと会社間セグメントに対して2つの異なる値セットを作成します。

**Answer: B (メッセージを残す)**

Oracle のドキュメント 3 によると、顧客が会社セグメントにセグメント値セキュリティルールを使用する予定の場合、会社間セグメントを含む勘定科目表を定義するオラクルの推奨方法は、会社セグメントと会社間セグメントに同じ値セットを共有することです。同じ値セットを共有すると、両方のセグメントにセグメント値セキュリティルールを使用できるようになり、両方のセグメン

トの値の一貫性が確保されず。したがって、選択肢 B が正しいです。デフォルト値を使用して会社間セグメントを定義すると、会社間セグメントのセグメント値セキュリティ ルールが有効にならないため、オプション A は不正解です。オプション C は不正解です。会社セグメントを定義し、主貸借一致セグメントと会社間セグメントのラベルの両方を割り当てると、会社間セグメントのセグメント値セキュリティ ルールが有効になりません。

**最新問題: 49**

あなたの顧客は Financials Cloud、Projects、Inventory、Procurement を使用しています。

これらの製品の会社間会計に関して正しい 2 つの記述はどれですか? (2つお選びください。)

- A. 各製品には独自の会社間会計機能があり、個別に設定する必要があります。
- B. Financials Cloud 内では、会社間貸借一致ルールを使用して、クロス元帳の会社間取引と単一元帳の会社間仕訳帳の両方のバランスをとります。
- C. 会社間貸借一致ルールは一元的に定義され、財務およびプロジェクト ポートフォリオ管理全体に適用されます。
- D. Intercompany Accounting Hub として機能する別のスタンドアロン Intercompany 製品のライセンスを取得する必要がある

**Answer: B,C (メッセージを残す)**

**最新問題: 50**

顧客は、プライマリ元帳とセカンダリ元帳に対して多数の勘定科目表マッピング ルールを持っています。FBDI テンプレートを使用してルールをロードすることにします。

この入力方法を使用する場合、正しい 2 つの記述はどれですか? (2つお選びください。)

- A. テンプレートは、「勘定科目表マッピングの管理」ページからのみダウンロードできます。
- B. REST サービスを使用した外部統合をサポートします。
- C. 勘定科目表マッピングの勘定科目ルールを作成、更新、削除できます。
- D. 勘定科目表マッピングのセグメント ルールを作成、更新、削除できます。

**Answer: C,D (メッセージを残す)**

Oracle のドキュメント 3 によると、FBDI テンプレートを使用してプライマリ元帳とセカンダリ元帳の勘定科目表マッピング ルールをロードすると、勘定科目表マッピングの勘定科目ルールを作成、更新、削除でき、セグメントを作成、更新、削除できます。勘定科目表マッピングのルール。FBDI を使用すると、勘定科目表マッピング ルールをスプレッドシート テンプレートから General Ledger にインポートできます。FBDI を使用して、勘定科目表マッピングの勘定科目ルールとセグメント ルールの両方を管理できます。したがって、選択肢 C と D は正しいです。オプション A は不正解です。勘定科目表マッピングの管理」ページ以外のページからもテンプレートをダウンロードできます。FBDI は REST サービスを使用した外部統合をサポートしていないため、オプション B は不正解です。

**最新問題: 51**

あなたの顧客には 3 つの法人、50 の部門、および 10,000 の自然口座があります。会社間エントリを使用します。新しい勘定科目表を実装する際にオラクルが推奨するプラクティスは何ですか？セグメントの数とセグメント修飾子は何個使用する必要がありますか？

- A. 会社、部門、自然取引先の 3 つのセグメントを定義します。最初のセグメントの修飾子は、それぞれ主貸借一致セグメントと会社間セグメント、コストセンターセグメント、および自然勘定セグメントである必要があります。
- B. 会社、部門、自然勘定、会社間セグメントの 4 つのセグメントを定義します。修飾子は、それぞれ主貸借一致セグメント、コストセンターセグメント、自然勘定セグメント、および会社間セグメントである必要があります。
- C. 会社、部門、自然勘定の 3 つのセグメントを定義します。修飾子は、それぞれ主貸借一致セグメント、コストセンターセグメント、自然勘定科目セグメントである必要があります。
- D. 会社、部門、自然勘定、会社間、および将来使用セグメントの 5 つのセグメントを定義します。修飾子は、それぞれ主貸借一致セグメント、コストセンターセグメント、自然勘定科目セグメント、会社間セグメント、および修飾子なしである必要があります。

**Answer: B (メッセージを残す)**

勘定科目表セグメントは、勘定科目の組み合わせのコンポーネントです。各セグメントには、そのセグメントで使用される値セットの書式設定と検証を提供する値セットが関連付けられています。修飾子は、レポートおよび処理の目的でセグメントを識別するために使用されます<sup>2</sup>。この場合、会社セグメントは、仕訳の貸借一致と試算表の作成に使用される主貸借一致セグメントである必要があります。部門セグメントは、組織単位ごとにコストを追跡するために使用されるコストセンターセグメントである必要があります。自然口座セグメントは、口座タイプごとに取引を分類するために使用される自然口座セグメントである必要があります。会社間セグメントは、異なる法人または事業単位間の取引を識別するために使用される会社間セグメントである必要があります。

**最新問題: 52**

一般会計士は、元帳オプションのデフォルト仮勘定のコストセンターを、丸め勘定のコストセンターと一致するように更新しようとしています。

丸めアカウントは 01-110-7699-00 として表示されます。ただし、会計士が仮勘定で選択する値のリストには 110 が表示されません。

その理由は何でしょうか？

- A. 一般会計士には財務アプリケーション管理者の役割が割り当てられていないため、このページでは表示のみの権限が与えられます。
- B. 一般会計士には、そのコストセンターへのアクセスを制限するセグメント値セキュリティルールが割り当てられています。
- C. プライマリ元帳の法人に関連付けられたプライマリ貸借一致セグメントがあります。
- D. 結果の組み合わせが作成されないように相互検証ルールが設定されています。

**Answer: B (メッセージを残す)**

Oracle のドキュメント 1 によると、一般会計士が仮勘定の値リストでコストセンター 110 を表示できない理由は、一般会計士にそのコストセンターへのアクセスを制限するセグメント値セキュ

リティールールが割り当てられているためです。セグメント値のセキュリティルールを使用すると、特定のセグメント値または値の範囲へのユーザーアクセスを制御できます。したがって、選択肢 B が正しいです。オプション A は不正解です。一般会計士は、デフォルトの仮勘定のコストセンターを更新するために財務アプリケーション管理者ロールを割り当てる必要がないからです。オプション C は、プライマリ元帳の法人に関連付けられているプライマリ貸借一致セグメントがないため、不正解です。選択肢 D は不正解です。結果として生じるコームを防ぐための相互検証ルールが設定されていません。作成からの開始。

### 最新問題: 53

ここで英国元帳用に特定された勘定科目を使用して、会社間処理で仕訳帳の貸借一致が行われるのはいつですか？

Ledger	Journal Source	Journal Category	Receivables Account	Payables Account	Start Date	End Date	Summarization	Condition
UK Primary Ledger	Other	Other	303.30.1811.000.000.000	303.30.2371.000.000.000	11/14/10	11/14/10	Summary net	Use clearing company for all many-to-many journals.
UK Secondary Ledger	Other	Other	303.30.18100.000.000.000	303.30.29100.000.000.000	11/14/13	11/14/13	Summary net	Use clearing company for all many-to-many journals.
UK Primary Ledger	Other	Other	303.30.1811.000.000.000	303.30.2371.000.000.000	11/15/10	m/yyyy	Summary net	Error out if many-to-many journal
UK Secondary Ledger	Other	Other	303.30.18100.000.000.000	303.30.29100.000.000.000	11/15/13	m/yyyy	Summary net	Error out if many-to-many journal

- A. 多対多の仕訳帳があり、清算会社を利用したい場合
- B. 仕訳が主貸借一致セグメント値(BSV)によって貸借一致されていない場合
- C. ジャーナルがプライマリ BSV によってバランス化されているが、2 番目または 3 番目の BSV によってバランス化されていない場合
- D. 仕訳が 2 番目の貸借一致セグメント値によって貸借一致される場合

**Answer: C (メッセージを残す)**

会社間処理では、仕訳が 1 次貸借一致セグメント値 (BSV) によって貸借一致されるが、2 番目または 3 番目の BSV によっては貸借一致されない場合、英国元帳に対してここで特定された勘定科目を使用して仕訳の貸借一致が行われます。BSV は、財務諸表が作成され均衡が保たれている法人または事業単位を識別する勘定科目表のセグメントです。プライマリ BSV はすべての元帳に必要であり、元帳内の仕訳入力のバランスを取るために使用されます。セカンダリまたはターシャリ BSV はオプションであり、ファンドや地域など、プライマリ BSV 以外のさまざまなディメンションにわたる仕訳のバランスを取るために使用されます。会社間処理は、同じ企業内の異なる法人または事業単位間の会社間取引を可能にする機能です。会社間処理では、会社間貸借一致ルールを使用して、クロス元帳またはクロスBSV仕訳用の会社間の売掛金および買掛金勘定を生成します。会社間処理では、仕訳帳がプライマリ BSV によって貸借一致されているが、2 番目または 3 番目の BSV によって貸借一致されていない場合、英国元帳に対してここで特定された勘定科目を使用して仕訳帳の貸借一致が行われます。これは、社内の異なる法人またはビジネス ユニット間で会社間取引があることを示しているためです。会社間の貸借一致を必要とする英国の元帳。多対多の仕訳帳があり、清算会社を使用したい場合、会社間処理では英国元帳用にここで特定された勘定科目を使用し

て仕訳帳の貸借一致が行われません。これは、複数の法人または事業部門が異なる元帳にまたがるシナリオであり、会社間の残高調整を実行するには別の清算会社元帳が必要です。仕訳がプライマリ BSV によって貸借一致されていない場合、会社間処理では英国元帳に対してここで特定された勘定科目を使用して仕訳の貸借一致は行われません。これは、会計ルールに違反し、仕訳帳の転記を妨げる無効なシナリオであるためです。仕訳が 2 番目の貸借一致セグメント値によって貸借一致される場合、会社間処理では、英国元帳に対してここで特定された勘定科目を使用して仕訳の貸借一致が行われません。これは、仕訳がプライマリおよび 3 番目の BSV によっても貸借一致されるかどうか指定されていない不完全なシナリオであるためです。参照: Oracle Financials Cloud:

**最新問題: 54**

相互検証ルール (CVR) は、コード組み合わせ識別 (CCID) テーブル内の既存の違反をどのように処理しますか?

- A. CVR はエンド ユーザー ロールに割り当てられます。したがって、個人が総勘定元帳と補助元帳で利用できる勘定科目コードの組み合わせを制御します。
- B. CVR が CCID テーブルに無効な組み合わせが存在すると判断した場合、そのアカウント コードの組み合わせは自動的に無効になります。
- C. CVR は、テーブルに挿入される新しいアカウントの組み合わせのみをテストします。テーブル内にすでに存在する無効なアカウントの組み合わせは無視されます。
- D. 何も変わっていません。無効なアカウントの組み合わせがテーブルに存在する場合は、それ以上使用されないように非アクティブ化する必要があります。

**Answer: C (メッセージを残す)**

**最新問題: 55**

複数の割り当てを同時に処理したい。どのような機能を使用しますか?

- A. ルールセット
- B. 総勘定元帳仕訳入力
- C. 数式
- D. 視点 (POV)

**Answer: A (メッセージを残す)**

**最新問題: 56**

顧客は、コストセンターセグメントおよびプログラムセグメントレベルで貸借対照表および損益計算書を生成するために、3 つの貸借一致セグメントを計画しています。

顧客にどの 2 つの推奨事項を提供しますか? (2つお選びください。)

- A. 追加の 2 つの貸借一致セグメントに対して追加の会社間ルールを定義する必要があります。
- B. 3 つの貸借一致セグメントにわたって借方と貸方が一致しないすべての仕訳では、入力の貸借一致を図るために追加の仕訳明細が生成されます。
- C. 追加の会社間残高調整および清算オプションを定義する必要があります。
- D. 手動で仕訳を入力する場合、システムでは自動的に仕訳の貸借一致が行われなため、顧客は借方と貸方がすべての貸借一致セグメントで等しいことを確認する必要があります。

**Answer: (解答を表示する)**

[https://docs.oracle.com/cd/E25178\\_01/fusionapps.11111/e20375/F350915AN26721.htm](https://docs.oracle.com/cd/E25178_01/fusionapps.11111/e20375/F350915AN26721.htm) コスト・センター・セグメントおよびプログラム・セグメント・レベルで貸借対照表と損益計算書を生成するための3つの貸借一致セグメントがある場合に、連結を実行するためのオラクル社の推奨アプローチ2つの追加貸借一致セグメントと追加の会社間貸借一致および清算オプションに対して追加の会社間ルールを使用することです。会社間ルールは、会社間取引が異なる貸借一致セグメント間でどのように会計処理されるかを定義します。会社間残高および消込オプションは、連結中に会社間残高を消去または消込する方法を定義します。したがって、選択肢 A と B は正しいです。オプション C は不正解です。このシナリオでは残高転送プログラムを実行する必要はありません。

**最新問題: 57**

予算管理が有効になっており、管理予算が勧告管理レベルに設定されています。2016年9月の場合、特定のアカウントの組み合わせの予算は5,000米ドルです。同月に、そのアカウントに対して900ドルの承認済み購買依頼と、そのアカウントに対して2,500米ドルの承認済み発注書があります。その口座には\$1,600 USDの総勘定元帳調整仕訳帳もあります。その後、承認された\$400 USDの発注書明細がキャンセルされます。そして、請求書は2,100米ドルの注文書と照合されません。正しい2つの記述はどれですか? (2つお選びください。)

- A. 変化なし
- B. 注文書の債務は\$2,100 USDで解除されます。
- C. 資金予約は一致しない請求書に対してのみ行われるため、システムは資金を予約しません。
- D. \$400 USDのキャンセルがあるため、2016年9月に資金の一部が予約され、2016年10月に全額が予約されます。
- E. 現在の期間の制限が期限切れになると、システムは常に将来の期間の予算を消費するため、2016年10月の予算が予約の対象となります。

**Answer: B,C (メッセージを残す)**

発注書が請求書と照合されると、照合された金額の発注書の債務が解除されます。この場合、注文書の負担額2,500米ドルは2,100米ドル減額され、残高は400米ドルになります。請求書はすでに資金が予約されている発注書と照合されるため、システムはその請求書に資金を予約しません。資金引当は、照合されていない請求書、または予算引当のない発注書と照合された請求書に対してのみ行われます。参考資料: Oracle Financials Cloud: General Ledger 2022 実装プロフェッショナル目標 - 予算仕訳のプロセス 12

**最新問題: 58**

顧客は発注書の予算管理を有効にしています。彼らは1,000米ドルの注文書を持っており、完全に予約されています。600ドルの請求書が入力されて注文書と照合され、その後の請求のために注文書が閉じられます。

残りの400米ドルはどうなりますか?

- A. 請求書タイプでは利用可能な資金が\$400 USD減少します
- B. 義務タイプのみ、\$400 USDの資金が利用可能です。

- C. \$400 USD の予算額をリリースするには、総勘定元帳にマニュアル予算引当仕訳を入力する必要があります。
- D. \$400 USD の有効期限が切れるため、使用できなくなります。
- E. \$400 USD が利用可能な資金に追加されます

**Answer: D (メッセージを残す)**

**最新問題: 59**

補助元帳残高を調整しているため、期首口座残高と期末口座残高、および口座の活動を構成するすべての取引を含むレポートが必要です。

この種の情報はどのような種類のレポートで提供されますか？

- A. アカウント分析レポート
- B. エイジングレポート
- C. トランザクションと残高に関するアドホック クエリを作成するオンライン トランザクション ビジネス インテリジェンス (OTBI) レポート
- D. ジャーナルレポート

**Answer: A (メッセージを残す)**

口座分析レポートは、1つの口座または一連の口座の取引および残高に関する詳細情報を提供するレポートです。これらには、期首残高と期末残高、借方と貸方、補助元帳の詳細、ドリルダウン機能が含まれます。これらは、補助元帳残高を調整したり、アカウントの異常を調査したりするために使用できます。参考資料: Oracle Financials Cloud: General Ledger 2022 実装プロフェッショナルの目標 - 補助元帳残高の調整 12

**最新問題: 60**

可能な限り効率を高めるために、複数の配賦ルールを定義する必要があります。

割り当てルール全体で再利用できる3つのコンポーネントはどれですか？ (3つお選びください。)

- A. 実行時プロンプト (RTP)
- B. 数式
- C. ルールセット
- D. 視点 (POV)

**Answer: A,B,C (メッセージを残す)**

**最新問題: 61**

顧客は、コストセンターセグメントおよびプログラムセグメントレベルで貸借対照表および損益計算書を生成するために、3つの貸借一致セグメントを計画しています。

D18912E1457D5D1DDCBD40AB3BF70D5D

顧客にどの2つの推奨事項を提供しますか？ (2つお選びください。)

- A. 追加の2つの貸借一致セグメントに対して追加の会社間ルールを定義する必要があります。
- B. 3つの貸借一致セグメントにわたって借方と貸方が一致しないすべての仕訳では、入力の貸借一致を図るために追加の仕訳明細が生成されます。
- C. 追加の会社間残高調整および清算オプションを定義する必要があります。

D. 手動で仕訳を入力する場合、システムでは自動的に仕訳の貸借一致が行われなため、顧客は借方と貸方がすべての貸借一致セグメントで等しいことを確認する必要があります。

**Answer: A,B (メッセージを残す)**

[https://docs.oracle.com/cd/E25178\\_01/fusionapps.1111/e20375/F350915AN26721.htm](https://docs.oracle.com/cd/E25178_01/fusionapps.1111/e20375/F350915AN26721.htm)

有効な **1z0-1054-22** 問題集は GoShiken.com が提供された合格しやすい 1z0-1054-22 試験問題集！ GoShiken.com が最新の **1z0-1054-22** 試験問題集を提供しています。GoShiken.com 1z0-1054-22 試験問題は最新で、解答が正確でございます。最新の GoShiken.com 1z0-1054-22 問題集をゲットする人はこちら: <https://www.goshiken.com/Oracle/1z0-1054-22-mondaishu.html> (**13330%OFF**問題集溶と正解付きで **30%w**特別割引コード:

**Freepdfdumps**)

最新問題: **62**

会計マネージャーは、補助元帳から仕訳を異なる時間に自動的に転記するスケジュールの作成を要求します。自動転記基準を設定するにはどの仕訳属性を使用する必要がありますか？

- A. 雑誌ソース
- B. ジャーナルの説明
- C. 雑誌カテゴリ
- D. 仕訳バッチ

**Answer: A (メッセージを残す)**

最新問題: **63**

会社間セグメントを含む勘定科目表を定義する必要があります。あなたの顧客は、会社セグメントに対してセグメント値セキュリティルールを使用する予定です。

この勘定科目表を定義するためにオラクルが推奨する方法は何ですか？

- A. 会社セグメントのみを定義し、それを主要貸借一致セグメントと会社間セグメントの両方として認定します。
- B. 2つの異なる勘定科目表を定義します。
- C. セグメント値セキュリティルールは値セットレベルであるため、会社セグメントと会社間セグメントに2つの異なる値セットを使用します。
- D. 会社セグメントと会社間セグメントに同じ値セットを共有して、勘定科目表のメンテナンスを軽減します。

**Answer: C (メッセージを残す)**

最新問題: **64**

ツリーまたは階層を定義しましたが、そのステータスをアクティブに設定できません。理由は何ですか？

- A. 2つのツリーバージョンが定義されていません

B. ツリーバージョンをアクティブに設定するには、監査プロセスが正常に実行される必要があります。

C. アカウンティング構成が送信されませんでした

D. 勘定科目表が展開されていませんでした

**Answer: B** ([メッセージを残す](#))

[https://docs.oracle.com/cd/E51367\\_01/financialsop\\_gs/OAACT/F1005378AN156C9.htm](https://docs.oracle.com/cd/E51367_01/financialsop_gs/OAACT/F1005378AN156C9.htm)

#### 最新問題: 65

顧客は、財務報告と管理報告の両方のために、会社、事業部門、および製品セグメントの完全にバランスのとれた貸借対照表を作成したいと考えています。

これを行うために Oracle が推奨する方法は何ですか？

A. 会社セグメント、事業部門セグメント、および製品セグメントの3つのセグメントを作成し、それぞれを主貸借一致セグメント、第2および第3貸借一致セグメントとして認定します。

B. 最初のセグメントが会社と事業部門の連結を表す2つのセグメントを作成し、製品セグメントの2番目の追跡を有効にします。

C. プライマリ貸借一致セグメントとして機能するセグメントを作成し、3つのビジネス ディメンションすべてを連結した値を作成します。

D. アカウント階層を使用して、さまざまな目的に応じてさまざまな階層を作成し、それらの階層をレポートに使用します。

**Answer: (**[解答を表示する](#)**)**

#### 最新問題: 66

ビジネス要件マッピングセッションの完了後、この会社には単一の通貨仕訳帳のみが入力されることが決定されました。

この要件を達成するには、どの2つのオブジェクトで「仕訳を単一通貨に制限する」を有効にする必要がありますか？(2つお選びください。)

A. ジャーナル検索コード

B. 元帳オプション

C. 雑誌ソース

D. 雑誌カテゴリ

E. プロファイルオプション

**Answer: B,C** ([メッセージを残す](#))

この会社に対して単一通貨の仕訳のみを入力するという要件を達成するには、元帳オプションと仕訳ソースの両方で「仕訳を単一通貨に制限する」を有効にする必要があります。元帳オプションは、仕訳処理オプション、通貨オプション、平均残高処理オプションなど、特定の元帳に適用される設定です。仕訳ソースは、手動入力、補助元帳会計、インポートなど、仕訳の作成元を示す識別子です。「設定とメンテナンス」の「元帳オプションの指定」タスクと「仕訳ソースの管理」タスクを使用して、元帳オプションと仕訳ソースの両方で「仕訳を単一通貨に制限」を有効にできます。これにより、「仕訳の作成」ページに入力された仕訳およびインポートされた仕訳に対して単一通貨仕訳が適

用されます。仕訳検索コードは入力済み、転記済み、取消済みなどの仕訳のステータスを示すコードであるため、仕訳検索コードで「仕訳を単一通貨に制限する」を有効にする必要はありません。仕訳カテゴリで「仕訳を単一通貨に制限」を有効にする必要はありません。これは、仕入請求書や配賦などの目的または機能別に仕訳を分類する属性であるためです。これは、ユーザーまたは職責に対するアプリケーションまたは機能の動作に影響を与える設定であるため、プロファイル オプションで「仕訳を単一通貨に制限」を有効にする必要はありません。参考資料: Oracle Financials Cloud: General Ledger 2022 実装プロフェッショナル目標 - 元帳の定義 12 または反転。仕訳カテゴリで「仕訳を単一通貨に制限」を有効にする必要はありません。これは、仕入請求書や配賦などの目的または機能別に仕訳を分類する属性であるためです。これは、ユーザーまたは職責に対するアプリケーションまたは機能の動作に影響を与える設定であるため、プロファイル オプションで「仕訳を単一通貨に制限」を有効にする必要はありません。参考資料: Oracle Financials Cloud: General Ledger 2022 実装プロフェッショナル目標 - 元帳の定義 12 または反転。仕訳カテゴリで「仕訳を単一通貨に制限」を有効にする必要はありません。これは、仕入請求書や配賦などの目的または機能別に仕訳を分類する属性であるためです。「仕訳を単一通貨に制限」は、ユーザーまたは職責に対するアプリケーションまたは機能の動作に影響を与える設定であるため、プロファイル オプションで「仕訳を単一通貨に制限」を有効にする必要はありません。参考資料: Oracle Financials Cloud: General Ledger 2022 実装プロフェッショナル目標 - 元帳の定義 12 これは、ユーザーまたは責任のアプリケーションまたは機能の動作に影響を与える設定であるためです。参考資料: Oracle Financials Cloud: General Ledger 2022 実装プロフェッショナル目標 - 元帳の定義 12 これは、ユーザーまたは責任のアプリケーションまたは機能の動作に影響を与える設定であるためです。参考資料: Oracle Financials Cloud: General Ledger 2022 実装プロフェッショナル目標 - 元帳の定義 12

#### 最新問題: 67

会社間セグメントを含む勘定科目表を定義する必要があります。あなたの顧客は、会社セグメントに対してセグメント値セキュリティ ルールを使用する予定です。

この勘定科目表を定義するためにオラクルが推奨する方法は何ですか？

- A. 会社セグメントのみを定義し、それを主貸借一致セグメントと会社間セグメントの両方として認定します。
- B. 2つの異なる勘定科目表を定義します。
- C. 会社セグメントと会社間セグメントに同じ値セットを共有して、勘定科目表のメンテナンスを軽減します。
- D. セグメント値セキュリティ ルールは値セット レベルであるため、会社セグメントと会社間セグメントに2つの異なる値セットを使用します。

**Answer: D (メッセージを残す)**

顧客が会社セグメントにセグメント値セキュリティ ルールを使用することを計画している場合、会社間セグメントを含む勘定科目表を定義するオラクルの推奨方法は、セグメント値セキュリティ ルールが値にあるため、会社と会社間セグメントに2つの異なる値セットを使用することで

す。レベルを設定します。これにより、セグメントに割り当てられた値セットに基づいて、セグメント内の特定の値へのアクセスを制限できます。したがって、選択肢 D が正しいです。オプション A は不正解です。同じセグメントをプライマリ貸借一致セグメントと会社間セグメントの両方として認定することはできません。このシナリオでは 2 つの異なる勘定科目表を定義する必要がないため、選択肢 B は不正解です。

**最新問題: 68**

仕訳記述ルールは、補助元帳仕訳ルール セットに割り当てられます。

補助元帳仕訳ルール セットの他の 3 つのサブコンポーネントは何ですか? (3つお選びください。)

- A. 会計日
- B. 勘定科目表
- C. 仕訳明細ルール
- D. アカウトルール
- E. サポート参照

**Answer:** ([解答を表示する](#))

Oracle のドキュメント 3 によると、補助元帳仕訳ルール セットのサブコンポーネントは、仕訳明細ルール、勘定科目ルール、およびサポート参照です。補助元帳仕訳ルール セットは、イベント クラスおよびイベント タイプごとに補助元帳仕訳を作成する方法を定義します。仕訳明細ルールは、イベント クラスおよびイベント タイプごとに補助元帳仕訳明細を作成する方法を定義します。勘定科目ルールは、仕訳明細ごとに勘定科目を導出する方法を定義します。サポート参照には、仕訳明細行の追加情報が保存されます。したがって、選択肢 C、D、E は正しいです。会計日は補助元帳仕訳ルール セットのサブコンポーネントではないため、オプション A は不正解です。選択肢 B は不正解です。勘定科目表は補助元帳仕訳ルール セットのサブコンポーネントではありません。

**最新問題: 69**

あなたの顧客は、Financials Cloud、Projects、Inventory、および SCM を使用しています。

これらの製品の会社間会計に関して正しい 2 つの記述はどれですか? (2つお選びください。)

- A. General Ledger の会社間貸借一致ルールは、各製品の会社間構成にマッピングする必要があります。
- B. 会社間貸借一致ルールは一元的に定義され、財務とプロジェクト全体に適用されます。
- C. 各製品には独自の会社間会計機能があり、個別に構成する必要があります。
- D. Financials Cloud では、会社間貸借一致ルールを使用して、クロス元帳配賦仕訳帳と単一元帳仕訳帳の両方のバランスをとります。

**Answer:** ([解答を表示する](#))

Financials Cloud、Projects、Inventory、SCM の会社間会計に関する 2 つの真実は、会社間貸借一致ルールが一元的に定義され、Financials とプロジェクト全体に適用されるということと、各製品には個別に構成する必要がある独自の会社間会計機能があるということです。会社間貸借一致ルールは General Ledger Cloud で定義されており、財務とプロジェクトの間で相互元帳の会社間仕訳の貸借を一致させるために使用されます。各製品には、製品内または製品間での会社間取引を可能に

する独自の会社間会計機能もあります。たとえば、買掛金と売掛金には会社間請求があり、プロジェクトには会社間請求と資本化があり、在庫には会社間移転価格があり、SCMには会社間直接出荷があります。General Ledger の会社間貸借一致ルールは、相互に独立しているため、各製品の会社間構成にマッピングする必要はありません。Financials Cloud では、会社間貸借一致ルールは、クロス元帳仕訳の貸借一致にのみ使用されるため、クロス元帳配賦仕訳帳と単一元帳仕訳帳の両方のバランスをとるためには使用されません。参考資料: Oracle Financials Cloud: General Ledger 2022 実装プロフェッショナル目標 - 会社間取引の構成と処理 12

#### 最新問題: 70

あなたの顧客は、清算会社を使用して会社間の入力を自動的に調整したいと考えています。清算会社価値の使用に関して正しい3つの記述はどれですか? (3つお選びください。)

- A. 清算会社の使用を選択した場合は、デフォルトの清算会社値を定義するか、総勘定元帳仕訳帳で直接清算会社値を選択できます。
- B. 清算会社を使用するには、法人を貸借一致セグメント値にマップする必要があります。
- C. 法人を貸借一致セグメント値にマップする場合、清算会社は法人内でのみ適用できます。
- D. 法人を貸借一致セグメント値にマップしない場合は、元帳内のどの仕訳にも清算会社を適用できます。
- E. 清算会社は非対応

Answer: (解答を表示する)

#### 最新問題: 71

予算管理者は、監視する予算アカウントを指定し、利用可能な資金の割合のしきい値を決定します。[予算アカウント モニター] ページで予算残高を分析するときに、どこで詳細を定義する必要がありますか?

- A. アプリケーション開発フレームワークデスクトップ統合 (ADFdi)
- B. アカウントグループ
- C. 予算アカウントグループ
- D. 予算管理者
- E. 予算グループ

Answer: B (メッセージを残す)

#### 最新問題: 72

航空運賃の経費勘定が誤って勘定科目タイプ「負債」に割り当てられていました。問題を解決するにはどの方法を選択する必要がありますか?

- A. 値を無効にします。
- B. セグメント値の継承」プログラムを実行します。
- C. 誤って分類されたアカウントを修正する」プログラムを実行します。
- D. 会計ディメンションの残高キューブ チャートの更新」プログラムを実行します。

Answer: C (メッセージを残す)

誤って分類されたアカウントの修正」プログラムを使用して、誤って割り当てられたアカウントのアカウントの種類を変更できます。このプログラムは、その口座のすべての残高を新しい口座タイプで更新し、すべての既存のレポートにこの変更が確実に反映されるようにします。したがって、選択肢 C が正しいです。値を非アクティブ化してもアカウントの種類は変更されないため、オプション A は不正解です。オプション B は不正解です。セグメント値継承プログラムを実行しても口座の種類は変更されません。オプション D は不正解です。会計ディメンションの残高キューブチャートの更新プログラムを実行しても、口座の口座タイプは変更されません。

#### 最新問題: 73

Financials Cloud を導入する前、顧客は会社間の買掛金と売掛金の勘定科目を手動で調整していました。これを行うためのより自動化されたアプローチは何ですか？

- A. Oracle Hyperion Close Managerを使用して会社間の口座残高を自動的に調整します
- B. Financials Cloud では、会社間口座残高を手動で調整する必要があります
- C. 会社間取引の概要と勘定科目の詳細と呼ばれるBI Publisherレポートを実行して、会社間の残高を自動的に調整します。
- D. 会社間調整レポートを実行します。このレポートには、不均衡な会社間の売掛金勘定と買掛金勘定のペアが表示されます。
- E. Oracle Transactional Business Intelligence (OTBI) を使用して、会社間の買掛金と売掛金の残高を照合するクエリを作成します。

**Answer:** ([解答を表示する](#))

[https://fusionhelp.oracle.com/helpPortal/topic/TopicId\\_P\\_9DAAC7706212CF48E040D30A6881766A](https://fusionhelp.oracle.com/helpPortal/topic/TopicId_P_9DAAC7706212CF48E040D30A6881766A)

#### 最新問題: 74

すべての子会社は親会社と同じ元帳を共有でき、すべてが同じアプリケーション インスタンス上に存在します。

彼らは会社間会計を実行します。統合を実行するためにオラクルが推奨するアプローチは何ですか？

- A. このタイプの複雑な統合にはOracle Hyperion Financial Managementを使用します。
- B. 連結する複数の元帳を定義し、元帳セットのレポートを作成します。
- C. General Ledger の残高転送プログラムを使用して、補助元帳の残高を親元帳に転送し、親元帳の個別の貸借一致セグメントとして消去エントリを入力します。
- D. General Ledger の財務報告機能を使用して、各レポートが異なる子会社を表す貸借一致セグメントごとの連結レポートを作成します。消去エントリは、さらに別の個別の貸借一致セグメントに入力できます。

**Answer:** D ([メッセージを残す](#))

#### 最新問題: 75

すべての財務補助元帳と元帳の決算プロセスを監視したいと考えています。どうすればこの情報を素早く入手できますか？

- A. 各補助元帳のカレンダーと総勘定元帳の「会計期間の管理」ページにアクセスして、各期間のステータスを表示します。
- B. 決算ステータスレポートを実行します。
- C. 一般会計ダッシュボードでクローズ モニターを使用する
- D. 「会計期間の管理」ページを使用して、すべての補助元帳と元帳のステータスを表示します。

**Answer: B** ([メッセージを残す](#))

最新問題: 76

勘定科目表内の勘定科目セグメントに使用する予定の勘定科目表値セットの値を作成しています。アカウントの種類を割り当てることはできません。その理由は何でしょうか？

- A. 値セットに「予算設定を許可」属性を設定していません。
- B. 値セットを定義するときに、アカウントタイプ修飾子が有効になっていません。
- C. 値セットを構造体に割り当てる前に値を作成しています。
- D. 値セットに「投稿を許可」属性を設定していません。

**Answer: (**[解答を表示する](#)**)**

Oracle のドキュメント 1 によると、勘定科目表の値セットの値を作成するときに勘定科目タイプを割り当てることのできない理由は、値セットを構造に割り当てる前に値を作成しているためです。勘定科目タイプ属性は、値セットを勘定科目表構造インスタンスに割り当てた後にのみ使用可能になります。勘定科目タイプ属性は、総勘定元帳で勘定科目がどのように使用され、報告されるかを決定します。したがって、選択肢 C が正しいです。オプション A は不正解です。アカウントタイプを割り当てるために値セットの [予算作成を許可] 属性を設定する必要はありません。オプション B は不正解です。勘定科目タイプを割り当てるための値セットを定義するときに、勘定科目タイプ修飾子を有効にする必要はありません。

有効な **1z0-1054-22** 問題集は GoShiken.com が提供された合格しやすい 1z0-1054-22 試験問題集！ GoShiken.com が最新の **1z0-1054-22** 試験問題集を提供しています。GoShiken.com 1z0-1054-22 試験問題は最新で、解答が正確でございます。最新の GoShiken.com 1z0-1054-22 問題集をゲットする人はこちら: <https://www.goshiken.com/Oracle/1z0-1054-22-mondaishu.html> (**13330%OFF**問題集溶と正解付きで **30%w**特別割引コード:

**Freepdfdumps**)

最新問題: 77

ユーザーが個々の作業スタイルに合わせてスプリングボードと作業領域をカスタマイズできる 2 つの方法はどれですか? (2つお選びください。)

- A. 列の表示と非表示、列の移動、列のサイズ変更により、特定のテーブルを書式設定できます。
- B. システム管理者が Page Composer を使用してページを構成できるようにする
- C. ニュース フィードのホームページのアプリ セクションで「#」を使用できます。

D. ユーザーは、スプリングボードと作業領域の構成をほとんど制御できません。列のサイズ変更のみが可能です

**Answer:** ([解答を表示する](#))

最新問題: 78

特定の会社間取引に対して請求書を生成する必要があるとします。

どこで請求書発行を有効にしますか？

- A. トランザクション バッチ
- B. 取引カテゴリ
- C. トランザクションソース
- D. トランザクションの種類

**Answer:** ([解答を表示する](#))

Oracle のドキュメント 2 によると、トランザクション タイプで特定の会社間トランザクションの請求書発行を有効にします。トランザクション タイプは、承認が必要かどうか、請求書を生成するかどうか、適用される会計ルールなど、会社間トランザクションの特性を定義します。トランザクション タイプの請求を有効にするには、[請求オプション] タブを選択し、請求方法、請求ソース、請求バッチ ソース、および請求ルールを選択します。したがって、選択肢 D が正しいです。オプション A は、トランザクション バッチで請求書発行を有効にしていないため、不正解です。オプション B は、トランザクション カテゴリで請求書発行を有効にしていないため、不正解です。オプション C は、トランザクション ソースで請求書発行を有効にしていないため、不正解です。

最新問題: 79

仕訳記述ルールは、補助元帳仕訳ルール セットに割り当てられます。

補助元帳仕訳ルール セットの他の 3 つのサブコンポーネントは何ですか？ 3つお選びください。)

- A. 会計日
- B. 勘定科目表
- C. 仕訳明細ルール
- D. アカウトルール
- E. サポート参考文献

**Answer:** C,D,E ([メッセージを残す](#))

Oracle のドキュメント 3 によると、補助元帳仕訳ルール セットのサブコンポーネントは、仕訳明細ルール、勘定科目ルール、およびサポート参照です。補助元帳仕訳ルール セットは、イベント クラスおよびイベント タイプごとに補助元帳仕訳を作成する方法を定義します。仕訳明細ルールは、イベント クラスおよびイベント タイプごとに補助元帳仕訳明細を作成する方法を定義します。勘定科目ルールは、仕訳明細ごとに勘定科目を導出する方法を定義します。サポート参照には、仕訳明細行の追加情報が保存されます。したがって、選択肢 C、D、E は正しいです。会計日は補助元帳仕訳ルール セットのサブコンポーネントではないため、オプション A は不正解です。選択肢 B は不正解です。勘定科目表は補助元帳仕訳ルール セットのサブコンポーネントではありません。

最新問題: 80

迅速な実装スプレッドシートの「会社および法人」タブに次の情報を入力しました。

Parent1	Child	Company Description	Name	Identifier	Country
99		Total Company			
	00	Vision Corporate	Vision US Corporate HQ	US12345	United States
	01	Vision Domestic Cooperations	Vision America	US12354	United States
	02	Vision France	Vision France	FR12345	France
	03	Vision Canada	Vision Canada	CA123456	Canada
	04	Vision Corporate	Vision UK Corporate HQ	UK012345	United Kingdom
	05	Vision UK	Vision UK	UK012354	United Kingdom

元帳ワークシートで通貨が空白のままだと仮定すると、プロセスではいくつの元帳が作成されますか？

- A. 5
- B. 6
- C. 4
- D. 3

Answer: C (メッセージを残す)

最新問題: 81

有効なデータ アクセス セット タイプは次の 2 つですか? (2つお選びください。)

- A. フルアクセス
- B. 完全な元帳
- C. 主貸借一致セグメント値
- D. 読み取りおよび書き込みアクセス
- E. 読み取り専用アクセス

Answer: A,E (メッセージを残す)

有効なデータ アクセス セット タイプは、フル アクセスと読み取り専用アクセスの 2 つです。データ アクセス セットは、残高、予算、仕訳帳などの台帳データに対してユーザーが必要とするアクセス レベルを定義するセキュリティ機能です。データ アクセス セット タイプは、データ アクセス セット内の台帳データに対してユーザーが必要とするアクセスのタイプを決定する属性です。有効なデータ アクセス セット タイプは、フル アクセスと読み取り専用アクセスの 2 つです。フルアクセスにより、ユーザーはデータアクセスセット内の元帳データのデータを表示および入力できます。読み取り専用アクセスでは、ユーザーはデータ アクセス セット内の元帳データのデータを表示できますが、入力することはできません。フル元帳は有効なデータ アクセス セット タイプではありませんが、データ アクセス セットが元帳内のすべての貸借一致セグメント値へのアクセスを許可するか、または特定の貸借一致セグメント値のみへのアクセスを許可するかを決定するオプションです。プライマリ貸借一致セグメント値は有効なデータ アクセス セット タイプではありませんが、財務諸表が作成され、貸借一致が行われる対象となる法人またはビジネス ユニートを識別する属性です。読み取りおよび書き込みアクセスは有効なデータ アクセス セット タイプではありません。

ませんが、フル アクセスの代替用語です。参考資料: Oracle Financials Cloud: General Ledger 2022 実装プロフェッショナル目標 - 元帳の定義 12

**最新問題: 82**

あなたの新しい会計士は、割り当てられたアカウントの調整で間違いを犯しています。人的ミスにより、口座残高は各期間で 30 ~ 40% 急増または減少しています。これにより、調整が遅れが生じます。アカウントの異常をよりタイムリーに事前に通知するには、どの機能を使用できますか？

- A. アカウントモニター
- B. チャートが埋め込まれた財務レポート
- C. スマートビュー
- D. Account Inspector とそのチャート

**Answer:** ([解答を表示する](#))

アカウント モニターは、主要なアカウント残高をリアルタイムで監視し、事前定義されたしきい値と比較できる機能です。アカウント残高が特定の割合または金額を超えた場合、または下回った場合に通知するアラートを設定できます。また、基礎となるトランザクションと補助元帳の詳細にドリルダウンして、アカウントの異常の原因を調査することもできます。Account Monitor は、調整の問題をタイムリーに特定して解決するのに役立ちます。参考資料: Oracle Financials Cloud: General Ledger 2022 実装プロフェッショナルの目標 - 口座残高の監視 12

**最新問題: 83**

元帳通貨は USD です。月末の買掛金勘定の残高は 100,000 ユーロで、これは 136,550 米ドルに相当します。このバランスを再評価する必要があります。

再評価の月末為替レートは 1 ユーロ = 1.3755 米ドルです。

再評価実行の結果として当てはまる 2 つのステートメントはどれですか？ (2つお選びください。)

- A. ユーロでの元の仕訳入力更新されます。
- B. 含み為替差損益は計算されません。
- C. ユーロでの元の仕訳入力は変わりません。
- D. 含み為替差益が記録されています。
- E. 含み損為替差損が発生しています。

**Answer:** D,E ([メッセージを残す](#))

結果として得られる再評価実行に関する 2 つの真実の記述は、未実現為替差益が記録されているということと、未実現為替差損が記録されているということです。再評価は、期末の現在の為替レートを反映するように外貨残高を調整するプロセスです。再評価では、通貨ごとに定義された再評価率に基づいて、外貨残高の未実現為替差益または損失を記録するための仕訳が作成されます。このシナリオでは、買掛金勘定の残高が 100,000 ユーロあり、これは月末時点で 136,550 米ドルに相当します。再評価の月末為替レートは 1 ユーロ = 1.3755 米ドルです。したがって、再評価後の買掛金負債勘定の残高は 137,550 米ドル (100,000 x 1.3755) になります。これは、1,000 米ドル (137,550 - 136、為替レートの変動により、外貨建ての負債が元帳通貨で減少したため、買掛金勘定科目に 550) が追加されます。再評価により、買掛金負債勘定から 1,000 米ドルが借方に記入され、未実現

為替差益勘定から 1,000 米ドルが貸方記入される仕訳が作成され、この利益が記録されます。再評価では、再評価率に基づいて外貨残高を元帳通貨で調整するための新しい仕訳が作成されるだけであるため、ユーロでの元の仕訳は再評価によって更新されません。再評価では再評価レートに基づいて外貨残高の未実現為替差損が計算されるため、再評価によって計算される未実現為替差損はありません。

**最新問題: 84**

特定の口座残高の異常についてリアルタイムで通知を受け取りたいと考えています。これを行う最も効率的な方法は何ですか？

- A. デスクトップに保存されている Smart View ファイルを開きます
- B. オンラインでアカウント分析を実行する
- C. Account Monitor を使用してアカウント グループを作成する
- D. アカウントインスペクターを使用する

**Answer:** ([解答を表示する](#))

**最新問題: 85**

補助元帳残高を調整しているため、期首口座残高と期末口座残高、および口座の活動を構成するすべての取引を含むレポートが必要です。

この種の情報はどのような種類のレポートで提供されますか？

- A. 雑誌レポート
- B. アカウント分析レポート
- C. エイジングレポート
- D. トランザクションと残高に関するアドホック クエリを作成するオンライン トランザクション ビジネス インテリジェンス (OTBI) レポート

**Answer:** B ([メッセージを残す](#))

**Valid 1z0-1054-22 Dumps** shared by GoShiken.com for Helping Passing 1z0-1054-22 Exam!  
GoShiken.com now offer the **newest 1z0-1054-22 exam dumps**, the GoShiken.com  
1z0-1054-22 exam **questions have been updated** and **answers have been corrected** get the  
**newest** GoShiken.com 1z0-1054-22 dumps with Test Engine here:

<https://www.goshiken.com/Oracle/1z0-1054-22-mondaishu.html> (133 Q&As Dumps, **30%OFF**

**Special Discount: Freepdfdumps)**